

第四十五回 帝國議會 農會法案委員會議錄（速記）第一回

(九七)

本委員ハ大正十一年二月十六日議長ノ指名ヲ以テ左ノ通り選定セラレタリ

植場 平君 小鹽八郎右衛門君 伊藤廣幾君

河崎 清君 天春 文衛君 多木久米次郎君

中村 淸造君 八田 宗吉君 成田 荣信君

中倉万次郎君 木村清三郎君 市村 貞藏君

齋藤宇一郎君 高田 耘平君 飯塚春太郎君

山道 襄一君 土井 権大君 守屋松之助君

植場 平君 小鹽八郎右衛門君 伊藤廣幾君

河崎 清君 天春 文衛君 多木久米次郎君

中村 清造君 八田 宗吉君 成田 荣信君

中倉万次郎君 木村清三郎君 市村 貞藏君

齋藤宇一郎君 高田 耘平君 飯塚春太郎君

山道 襄一君 土井 権大君 守屋松之助君

植場 平君 小鹽八郎右衛門君 伊藤廣幾君

河崎 清君 天春 文衛君 多木久米次郎君

中村 清造君 八田 宗吉君 成田 荣信君

中倉万次郎君 木村清三郎君 市村 貞藏君

齋藤宇一郎君 高田 耘平君 飯塚春太郎君

山道 襄一君 土井 権大君 守屋松之助君

植場 平君 小鹽八郎右衛門君 伊藤廣幾君

河崎 清君 天春 文衛君 多木久米次郎君

中村 清造君 八田 宗吉君 成田 荣信君

中倉万次郎君 木村清三郎君 市村 貞藏君

齋藤宇一郎君 高田 耘平君 飯塚春太郎君

山道 襄一君 土井 権大君 守屋松之助君

植場 平君 小鹽八郎右衛門君 伊藤廣幾君

河崎 清君 天春 文衛君 多木久米次郎君

中村 清造君 八田 宗吉君 成田 荣信君

中倉万次郎君 木村清三郎君 市村 貞藏君

齋藤宇一郎君 高田 耘平君 飯塚春太郎君

山道 襄一君 土井 権大君 守屋松之助君

植場 平君 小鹽八郎右衛門君 伊藤廣幾君

河崎 清君 天春 文衛君 多木久米次郎君

中村 清造君 八田 宗吉君 成田 荣信君

中倉万次郎君 木村清三郎君 市村 貞藏君

齋藤宇一郎君 高田 耘平君 飯塚春太郎君

山道 襄一君 土井 権大君 守屋松之助君

植場 平君 小鹽八郎右衛門君 伊藤廣幾君

河崎 清君 天春 文衛君 多木久米次郎君

中村 清造君 八田 宗吉君 成田 荣信君

中倉万次郎君 木村清三郎君 市村 貞藏君

市村 貞藏君 齋藤宇一郎君 飯塚春太郎君
佐久間啓莊君 守屋松之助君 飯塚春太郎君
今十八日委員山道襄一君辭任ニ付其ノ補闕トシテ佐久間啓莊君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

出席政府委員左ノ如シ

農商務大臣 男爵山本 達雄君

農商務次官 田中 隆三君

農商務書記官 石黒 忠篤君

マス、第二三即チ只今申上ダミシタ事ニ關聯シテ居リマスガ、此度ノ法案ノ第一條ト第三條ニ關聯スル事ニアリマス、現在ノ農會法ハ、農事ノ改良發達ヲ目的トスルト云フダケノ簡單ナ事アリマシタケレドモ、此度ハ更ニ其目的ヲ農業ノ改良發達ヲ圖ルト云フ事ノ上ニ尙且ツ其事業ヲ列記致シマシテ、其爲スペキ事業ヲ明ニシタ譯アリマス、又固ヨリカラ流レ出テ來ル一箇條デアリマスガ、第二條ニ農會ハ法方ガ便利ダト思ヒマスガ、如何デアリマセウカ

〔「異議ナシト呼フ者アリ」〕

○植場委員長 ソレデハ一括シテ質疑ニ付スコトニ致シマス

○植場委員長 ソレデハ一括シテ質疑ニ付スコトニ致シマス

○中倉委員 私ハ、本案提出ノ際ニ大臣ヨリ御説明ガアリマシタケレドモ、此處デモウ少シ本會ノ御説明以上ニ、一應當局者ノ説明ヲ求メテ、サウシテ質問ニ掛ク方ガ、進行上便利デアルマイカト考ヘズ

〔「贊成」下呼フ者アリ〕

○植場委員長 ソレデハ一通リ御説明ヲ願ヒマス

○田中政府委員 ソレデハ極メテ大體ノ事ニ付キマシテ、一通り御説明ヲ申上ダマス、先ツ此度ノ法案ノ根本義トテモ申シマセウカ、現在ノ農會法ハ御承知ノ通り、極メテ簡単ノモノデゴザイマシテ、本條ガ僅ニ五條、附則ヲ入レテ六條、而モ其中ノ第四條ト云フノハ既ニ削除セラマシテ、非常ニ簡単ナ法令ニナシテ居ルノアリマス、而シテ此法令ヲ農會令ト云フ勅令ニ依テ補充サレテ、今日ノ各種ノ農會ト云フモノガ成立シテ居ル譯アリマスケレドモ、サウ云フ一種ノ變則ノ手續ヲ執テ居リマスガ爲ニ、農會其物ノ性質ニ付テ、公法人デアルトカ、私法人デアルトカ云フヤウナ争カ起リマシタリ、又農會ノ爲スベキ行爲等ニ付テ、色々疑問ガ起ルト云フヤウナ點モゴザイマスノデ、旁、今回ハ今日ノ農會令ニ規定シテアリマス事柄、其他現時ノ情勢ニ應ジテ必要ナリト認メマスル所ノ各般ノ事柄ヲ取纏メマシテ、總テ農會法所謂法律ノ中ニ之ヲ取纏メマシテ、農會ノ性質ナリ、其行為ナリニ付テノ規定ヲ、總テ明確ニ致シマシタ譯アリ

カラ第十一條ノ規定アゴザイマスガ、郡農會ト帝國農會ニ付テハ、今日ト變ク事ハアリマセヌガ、市町村農會ニ於キマシテハ、國トカ或ハ公共團體トカ云フ者ノ外ニ、命令ヲ以テ

規定シタル者ヲ除外スルコトガ出來ル規定ニ致シマシタノ
デアリマス、又道府縣農會ニ付キマシテハ郡農會市農會ノ
外ニ、或ハ郡制廢止ノ結果、延テ郡農會等ノ解散セラレ
ヤウナ場合ヲ慮リマシテ、郡農會ヲ組織セザル市町村農會
ヲモ、其會員ニ加ヘルコトノ出來ル途ヲ開キマシタ譯デアリ
マス、其次ニ第十一條ニナリマスガ、從來ハ郡農會以上ニ
在リマシテハ、其會員タル農會ノ數カ、行政區劃總數ノ三
分ノ二以上ナルコトヲ必要ト致シマシタ、新法ニ於キマシテ
ハ、總デ會員ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ以テ足ルコト致シ
マシテ、尙ホ市町村農會ニ於ケル土地ノ面積ニ關スル條件
ヲ、使用ニ供スル其地區内ノ、耕地牧場原野ノ面積ノ二分
以上ト致シマシタ、且ツ特別ノ事由アル場合ニハ、此條件ニ
依ラザルコトヲ得ルヤウナ、融通ノ出來ルヤウナ規定ニ致
シマシタ譯デアリマス、其次ニ第十六條ノ規定デゴザイマス、
會員ニ對スル強請加入ト云フ原則ハ、今日ハ變リハゴサイ
マセヌケレドモ、行政官廳が特別ノ事由ニ依テ加入ノ必要
ナシト認メタルモノハ、之ヲ除外シ得ルノ道ヲ開キマシタ譯
デアリマス、其次ニ第十七條ノ總會ニ關スル事デアリマスガ、
總會ヲ組織スルモノト致シマシテ、各級共、ドノ農會ニ於キ
マシテモ、會長副會長トモ、會員ニ所謂組織者ヲ加ヘマシテ、
其郡農會ニ付キマシテ、特別議員ト云フモノモ矢張組織者
ノ一人ニ加ヘルコトニ致シマシタ、而シテ議員ノ被選舉權
資格ヲ役員ニ限り、特別議員ハ農業ニ關スル學識經驗ア
ル者ヨリ任命スルコト、致シマシタ、ソレハ第十九條ニ規定
シテゴザイマス、サウ云フヤウナ事ノ外ニ、尙ホ總會ノ議決事
項デアリマストカ、是ハ二十條ニゴザイマス、又招集ニ關スル
二十一條、又議決ノ方法、ソレハ一十三條二十四條等ニ
關シテ、新ニ新規ノ規定ヲ設クルヤウニ致シタノデゴザイマ
ス、其次ニハ第二十六條ノ總代會ニ關スル規定デアリマス
ガ、是ハ改正ノ中ノ目立、夕箇條ニナルノデゴザイマスガ、市町
村農會ニ詰リ代議制ヲ認メマシテ、會員ノ選舉シタ總代ヲ
以テ組織スル總代會ヲ置キマシテ、總會ニ代ルコトヲ得セシ
メタノデゴザイマス、其事ハ或ル地方等ニ於テ、極メテ必要ナル場
合ガアルト云フコトデ、多年輿論ニナシテ居リマスル點デアリ
マスノデ、此度ハ此方法ヲ設ケマシタ次第デゴザイマス、ソレ
カラ現在ノ法制ニハ、名譽會員ト云フモノ、設カゴザイマシ
タケレドモ、此度ノ法律ニハソレヲ省キマシタノデアリマス、
其次ニハソレニ稍、關聯ヲ持シテ居ル事デアリマスルガ、此役
員——二十七條ニナリマスガ、會長副會長ト云フモノハ、汎
々議員特別議員以外ノ者ヨリモ選任シ得ルコト、致シマシ

タノデゴザイマス尙ホ評議員ノ制ヲ特ニ制限スルコトヲ止メマシテ、各農會ノ事情ニ適スル所ニ依ッテ、各ノ其制ヲ定メシタルコトノ道ヲ開キマシタコトモ、一ノ改正デゴザイマス、其次ニハ第三十條、即チ此度ノ改正ノ極メテ重要ナル事項ニナルノデゴザイマスガ、經費ノ負擔者等ハ、固ヨリ現行法ト變リハゴザイマセガ、別ニ過怠金ヲ徵收スルノ制度ヲモ認メ、又他ノ一方ニ於テ、賦課及過怠金ヲ滯納スル者ガアリマシタコトハ、市町村ニ對シテ、其徵收ヲ請求シ得ルコト、致シマシタノデゴザイマス、ト共ニ此點ハ極メテ重大ナル權利義務ノ關係ニ屬スル譯デアリマスルカラシテ、其經費ノデアリマス、其次ハ三十一條デアリマシテ、會費以外ノ收入賦課、過怠金ノ徵收等ニ關シテ、異議ノ申立デアリマスルトカ、訴願デアルトカ、訴訟デアリマスルトカ、云フヤウナ道ヲ十分ニ開キマシテ、會員ノ權利ヲ保護スルコトニ致シマシタノデアリマス、其次ハ三十一條デアリマシテ、會費以外ノ收入ニ關スル規定デゴザイマス、市場ノ使用料デアリマストカ、或ハ種付料デアルトカ、種付手數料ト云フガ如キ、所謂使其徵收ノ事ニ付キマシテハ、民事訴訟法ノ手續ヲ適用スル用料手數料等ヲ徵收シ得ルコト、致シマシタガ、其徵收ニ關シマシテ、前ノ經費過怠金等ト多少ノ趣ヲ異ニ致シマシテ、是ハ所謂民事契約的ノ性質ニ屬スルモノアリマスカラ、ソレカラ又下級農會ハ上級農會ニ對シテ、經費負擔ノ義務アル外ニ、又農業ニ關スル報告書ヲ提出致シマシタリ、又級農會ノ或ル義務、即チ三十三條ノ報告書ノ提出デゴザハ調査ヲ爲ス義務アル事等ヲ明確ニ規定致シマシタ、尙ホイマスルトカ、或ハ或ル事項ノ調査デアリマストカ云フコト、下級農會ニ是等ノ義務ヲ負ハシムル爲ニハ、會則ニ是等ノ事ヲ十分ニ規定セシムルコト、致シマシテ、下級農會ノ保証ヲ十分ニスル道ヲ開イタ譯アリマス、其次ニハ解散合併及分割等ニ關スル規定デゴザイマシテ、第三十五條乃至第四十條ニゴザイマス、是等ノ事ハ現行ノ法令ニ於テ極メテ不備デゴザイマシタカラシテ、新法ニ於テハ之ヲ明ニ致シマシタ、且ツ清算ニ關スル規定即チ第三十七條乃至第四十條ノ外、新ニ其條件手續、權利義務ノ承繼ノ關係等ニ關シテ、三十五條、三十六條等ニ詳細ノ規定ヲ設ケルコトニ致シマシタノアリマス、デ最後ノ附則即チ經過ノ規定デゴザイマスルガ、舊農會法ハ之ヲ廢止致シマスル結果トシテ、舊法ニ依テ成立シタル農會ト云フモノハ、當然消滅スルヤウナコトニナル順序ニナリマスカラシテ、ソレデハ徒ニ種々ノ手數ヲ要スルコトニナルコトヲ慮リマシテ、新法施行ノ際ニ現ニ存在シテ居ルモノニ付キマシテハ、先ツ以テ新法ニ依テ設立シタルモノナルコトヲ認メル、即チ手續ヲ要セズシテ、新法ニ依テ設立シタルモノト認メルト云フコトニ致シマシテ、

○植場委員長　御質疑ハ御通告ガアリマスカラ、其順ニ
依ヅテ許シマスコトニ致シマス、成田榮信君
○成田委員　本案ノ改正ノ要點ハ、只今御説明ニナリマ
シタ所ニ依リマシテ、大體吾々ハ大ニ贊成ヲスル次第デアリ
マス、殊ニ多年會費徵收ノ方法ニ付テハ、吾々ハ長イ間議
論ヲシテ居タノデゴザイマスダ、此點ニ付テ本案ガ通過ス
レバ解決スルコトニナリマスカラ、餘程ノ進歩トシテ、是ハ非
常ニ贊成ヲスル次第デゴザイマス、本案ト同時ニ、農商務省
ノ御意図ヲ茲ニ一ツ闡明シテ戴キタイト思ヒマスノハ、此農
務省獨立ヲ吾々ハ建議案トシテ、只今提出シテ居ルノデゴ
ザイマス、御承知ノ如ク食糧政策ノ問題ガ非常ニヤカマシ
クナッテ來マシテ、ドウシテモ此農業ノ方面ニ付テ、獨立シタ
一省ヲ推ヘテ、政策ノ實行ヲセナケレバ、甚ダ不徹底ナル事
ガ多クアルヤウニ吾々ハ考へラレル、殊ニ近來ハ御承知ノ如
ク小作問題ナドノ事が非常ニ紛糾シマシテ、是ハ唯小作
人ノ問題トモ受取レヌノデマリマス、甚ダ社會問題トシテ大
キイコトニナルノデゴザイマシテ、唯専小作料ノ減額トカ云フ
ヤウナ問題デナクシテ、進シテハ此社會主義ノ思想ニ立
脚ヨシテ、地主ノ存在ヲ認メヌナド、云フヤウナ今日状態ニ
推移シタヤウデアリマス、甚シク吾々ハ憂慮シテ居ルノデゴザ
イマスルガ、斯ウ云フヤウナコトヲ考へマシテモ、農務省ノ獨
人アリト云フヤウナコトア、甚ダ此社會組織ノ根本義ヲ破
壊シハシナイカト思フテ、吾々ハ常ニ憂慮シテ居ルノデゴザ
ナケレバイカヌコトデゴザイマシテ、直チニト云フ譯ニ行キマ
ザイマス、之ニ付テハ内部ヲ調ヘテ見マスレバ、學者アリ、軍
人アリト云フヤウナコトア、甚ダ此社會組織ノ根本義ヲ破
壊シハシナイカト思フテ、吾々ハ思フノデゴザ
立ト云フコトガ、最モ機宜ヲ得タコト吾々ハ思フノデゴザ
イマス、總テ是等ニ付テハ、ソレノノ法律規則ノ改正モシニ
ナケレバイカヌコトデゴザイマシテ、直チニト云フ譯ニ行キマ
セヌガ來ル議會位マデニハ、提出スルヤウナ御意見アリヤ否
ヤト云フヤウナコトヲ、一ツ茲ニ説明ヲサレテ戴キマスレバ、
甚ダ農民ノ心配シテ居ル點が安定ヲ得ラレルコト、思フノ
デ農商務次官カラ聲明シテ戴キタイモノデゴザイマス
○田中政府委員　只今農務省ヲ獨立セシメテ、十分農業
政策ノ貫徹ヲ圖ルノ道ヲ開キタイト云フ御希望ヲ、豫テノ
御質問デゴザイマスガ、此問題ハ要スルニ内閣ノ施政上ノ
私故キ政府委員ニハ、逆モ是ニ對シテ此際御答ヲ致スト云
フコトハ、甚ダ越權ニナラウト思ヒマスノデ、ドウシ他ノ機會
要右ノ通りデアリマス、尙ホ御質問ニ應じテソレード御答致
スコトニ致シマス

ニ於テ、總理大臣ナリ、農商務大臣ニ御尋ニナルコトヲ御願致シマス、併ナガラサウ云フ責任ノ無イコトヲ申シテ濟ミ

マセヌガ、責任ノ無イ者ノ間ニハ、其様ナ事ニ關シテ色々研究モシ、心配モシテ居ルヤウナ點モゴザイマス、慥カ豫算委員會ニ於テ、農商務大臣ハサウ云フ考ハ無シト云フヤウナ風ニ御答ニナタヤウデアリマス、御答ニナリマシタ其言葉ガハキリ致シマセヌガ、要スルニ之ヲ獨立セシムルコトニ付キ

マシテハ單ニ今ノ農商務省ヲ割イテ、兩方ニ分ケテナト云フヤバナラナイノデ、容易ニ此際運ブカ運バヌカ、其色々ノ計畫順序ヲ定メタ上ダナケレバ、マアドウモ何トモ御咎ハ出來ナイト云フヤウニ、大臣ハ御答ニナタノデハナカラウカト、實際私共傍聴シテ居タノデアリマスガ、尙ホモウ少シ徹底のニ何トカ申上ゲルト云フコトニ付キマシテハ、ドウゾ一ツ農商務大臣ナリ、總理大臣等ヨリ申上ゲルコトニ致シタイト思ヒマス

○成田委員 次ニ第七條ニ「政府ハ農會ニ對シ豫算ノ範圍内ニ於テ補助金ヲ交付スルコトヲ得」下云フコトガアリマスガ、舊法ニ八十五万圓ト書イテ居リマスガ、此改正案ニハ金額ヲ明示セズシテ、範圍内ト云フコトニナタテ居リマスガ、此範圍内ト云フノハ、所謂豫算ハ最低ガ幾ラト云フコトニ御定メニナタテ居ルノデアリマスガ、十二年度ノ豫算ハ、ドノ位是デ農會ニ交付爲サル、ト云フ御見込デゴザイマスカ

○田中政府委員 御答申上ダマスガ、只今モ此總體説明ヲ申上ゲルトキニ申上ダタ積リデゴザイマスカ、此法律ハ純然タル法律論ト致シマシテハ、此七條ハ單ニ農會ニ對スル補助金ノコトハ、年々豫算ヲ以テ其時ノ事情ノ許ス限り、時勢ニ順應シタル提案ヲスル、是レダケノ意味ニ止マッテ居リマスノデ、實際金額ニハ及ンデ居リマセズ、又之ヲ以テ金額ヲ増ストカ何トカ云フヤウナ、特別ナ意味ヲ以テ此改良ヲ行ッタ譯デハアリマセヌ、併ナガラ現在ノ法律ニ於テ、既ニ十五万圓ト云フ既得權ト申シテハ少シ言葉カ過ギルカモ知レマセヌケレドモ、既ニ定タ金額デアリマシテ、年々歲々ソレダケノ補助ヲシ來テ居ルノデアリマス、實際ノ問題ト致シテハ、農商務當局トシテ、ソレ以上ノ金額ノ支出ヲ得シコトヲ努メツ、アリマス譯デアリマス、又數年或ハ十數年前ノ十五万圓ト云フモノハ、今日カラ見マスト餘程値打モ下タ居ルヤウナ事情モアリマスノデ、旁、豫算ノ關係ノ許ス限リニ於キマシテハ、相當時期ニ於テ此金額ヲ増スコトニ付キマシテ、農商務當局トシテハ現在ヨリモ増額スルコトニ付キマシテ、農商務當局トシテハ

熱心ナル希望ヲ持テ居ル譯デゴザイマスクレドモ、來年度ノ豫算ニ於キマシテハ、矢張今日ト變リマセヌ、デ十五万圓

ト云フ豫算ヲ計上シテアル譯デアリマス

○成田委員 十五万圓ト云フノハ、甚ダ私共ハ遺憾ニ思

フノデゴザイマス、此舊法時代ト今日トハ、御承知ノ如ク非

常ニ時勢ガ違テ來ルシ、今後本案通過後ニ於キマシテモ、

此農會法ノ目的トスル事項ナドモ非常ニ多岐ニ涉ッテ居ル、

或ハ紛議ノ調停トカ仲裁トカ、云フヤウナ譯デ、中ニ事項モ

植エテ來テ居リマス、隨テ經費モ非常ニ嵩ムコト、思フ、唯

タ茲ニ表面上ノ事ヲ書イテ置クノミト云フコトデ實行シナ

イト云フノナラバ、經費モ要リマセヌガ、之ヲ悉ク實行シヤウ、

實行セセヤウト云フコトニナレバ、非常ニ經費モ嵩ンデ來ヤ

ウト思フ、吾々考デハ、少クモ補助金額ハ百万圓位ヲ取ル

ト云フコトニシナケレバ、此活動ハ出來ヌト思フ、僅カナ舊

法ノ十五万圓デヤラウト云フ位デハ、本當ノ活動ト云フモ

ノガ出來ナイト思フ、是ハ實際問題ニ當嵌テ居ナイ、一體

甚ダ一面カラ云ヘバ不安ニモ思フ、是ハ農商務省ニ例ヘテ

見レバ百万圓以上三百万圓以下ト云フコトニ御取りニナ

ルト云フヤウト、所謂農商務省ノ主張ダソコニ現レテ居ルモ

ノナラバ宜シイト思ヒマスガ、豫算面デ年々歲々違フト云フ

コトニナルト、例ヘテ見レバ今迄施設ニ掛ケテ居タモノモ、來

ルベキ豫算ノ時ニハ無イト云フコトニナリマシテハ、ソレガ取

レヌト云フコトニナリ、其仕事モ閉鎖シナケレバナラヌ、實行

不能ニナシテ來ルト云フヤウナコトハ、甚ダ禍ヲ及ボヤウナ

事ニナリ、又仕事モ中途半端ニナリハセヌカト吾々心配ス

ノデアリマス、出來ルナラバ、茲ニ金額ヲ定メルト云フ方ダ、非

常ニ仕事ヲ徹底スル上ニ於テ宜シクハナイカト思フノデアリ

マス、併シ是ハ定メシ非常ニ御苦心ニナシテ居ルコト、思フ、

立法上カラモ實際上カラモ、範圍内ト云フコトニ付テ、他ノ

法律規則ナド、對照ナサレテ、御苦心ノ存スルコト、私御

察シ、マス、是デモ宜シイカ、今ノ舊法ノ十五万圓ノ補助デ

マセヌケレドモ、既ニ定タ金額デアリマシテ、年々歲々ソレダケ

ノ補助ヲシ來テ居ルノデアリマス、實際ノ問題ト致シテハ、

農商務當局トシテ、ソレ以上ノ金額ノ支出ヲ得シコトヲ努

望ノ點ヲ御述ニナリマシテ、私共矢張農商務當局ト致シマ

シテハ、非常ニ同感ヲ持テ、相當盡シテ居リマス積リデゴザ

イマス、併ナガラ今年ノ豫算ニ於キマシテハ、御承知ノ通り

ニ總テ大體ニ於テ、前年度ニ準據スルヤウナコトニモナッテ

居リマスノデ、今年度ノ新豫算ニ於テ、此經費ヲ増額スルト

云フコトニ付テハ、目的ハ遂ダ得ラレナカタノデアリマス

レドモ、此豫算ノ範圍内ニ於テ書キマシタガ爲ニ、現在ノ

補助金額ヲ減ゼラレルト云フヤウナコトハ、萬々ナイコト、

御承知下スドテ宜カラウト思ヒマス、デ將來ニ於キマシテハ、

此範圍内ノ事ヲ書イテ置クノミト云フコトデ實行シナ

イト云フノナラバ、經費モ要リマセヌガ、之ヲ悉ク實行シヤウ、

實行セセヤウト云フコトニナレバ、非常ニ經費モ嵩ンデ來ヤ

ウト思フ、吾々考デハ、少クモ補助金額ハ百万圓位ヲ取ル

ト云フコトニシナケレバ、此活動ハ出來ヌト思フ、僅カナ舊

法ノ十五万圓デヤラウト云フ位デハ、本當ノ活動ト云フモ

ノガ出來ナイト思フ、是ハ實際問題ニ當嵌テ居ナイ、一體

甚ダ一面カラ云ヘバ不安ニモ思フ、是ハ農商務省ニ例ヘテ

見レバ百万圓以上三百万圓以下ト云フコトニ御取りニナ

ルト云フヤウト、所謂農商務省ノ主張ダソコニ現レテ居ルモ

ノナラバ宜シイト思ヒマスガ、豫算面デ年々歲々違フト云フ

コトニナルト、例ヘテ見レバ今迄施設ニ掛ケテ居タモノモ、來

ルベキ豫算ノ時ニハ無イト云フコトニナリマシテハ、ソレガ取

レヌト云フコトニナリ、其仕事モ閉鎖シナケレバナラヌ、實行

不能ニナシテ來ルト云フヤウナコトハ、甚ダ禍ヲ及ボヤウナ

事ニナリ、又仕事モ中途半端ニナリハセヌカト吾々心配ス

ノデアリマス、出來ルナラバ、茲ニ金額ヲ定メルト云フ方ダ、非

常ニ仕事ヲ徹底スル上ニ於テ宜シクハナイカト思フノデアリ

マス、併シ是ハ定メシ非常ニ御苦心ニナシテ居ルコト、思フ、

立法上カラモ實際上カラモ、範圍内ト云フコトニ付テ、他ノ

法律規則ナド、對照ナサレテ、御苦心ノ存スルコト、私御

察シ、マス、是デモ宜シイカ、今ノ舊法ノ十五万圓ノ補助デ

マセヌケレドモ、既ニ定タ金額デアリマシテ、年々歲々ソレダケ

ノ補助ヲシ來テ居ルノデアリマス、實際ノ問題ト致シテハ、

農商務當局トシテ、ソレ以上ノ金額ノ支出ヲ得シコトヲ努

ヲシテ其活動ノ自由ヲ妨ゲルト云フヤウナ風ノ御尋ノヤウニ受取リマシタガ、實ハ私共ノ考ト致シマシテハ、農會ノ目的トシテ掲ゲアリマス、一號ヨリ五號ニ至ル各種ノ目的事項ト云フモノハ、農商務省モ、府縣モ、農會モ、皆ナ共ニ進ンデ、協力シテ同ジ目的ニ向テ進ムト云フコトガ、國家ノ利益デアルト思ヒマスノデ、農會ガヤツテ居ルカラ縣ハ農業ノ指導獎勵ヲセヌトカ、農商務省ガセヌトカ云フコトハ、却テ其目的ニ違フコトニナリハシマシカ、ドウシテモ矢張第三條ニ掲ゲアルヤウナ事柄ハ、モウウルサイ程重複シテモ、共ニ俱ニ此目的ニ向テ進シテ行クト云フ風ニスルコトガ、農業ノ發達改良ノ爲ニ、必要デハナカラウカト考ヘテ居リマス、併ナガラ或特殊ノ問題ニ付キマシテ、甲ハ右ノ方法ヲ執レ、乙ハ左ノ方法ヲ執レト云フテ、互ニ違タ事ヲ致シマシテ、當業者ヲシテ其方向ニ迷ハシムルヤウナコトガアルノハ、是ハ洵ニ注意シナケレバナラヌ事デアリマシテ、サウ云フ事ハ獨リ農會ト府縣トカ、農商務省ノミナラズ、同ジ農商務省ノ仕事ニ致シマシテモ、甲ノ役人ガ行々タ時ニハ、斯ウ云フ方法ニ依テ肥料ヲ施セト言フタ、乙ノ者ガ行々タ時ニハソレハイカヌ、斯ウ云フ風ニセヨト言ッタ云フヤウナ事デハ、是ハイカヌノデアリマスケレドモ、サウデナシニ互ニ協力シテ、成タケ同ジ方針ノ下ニ、第三條ニ掲ゲアリマス如キ目的ヲ、貫徹スルト云フコトニアリタイモノト考ヘテ居ル譯デアリマス、御尋ノ事ハ或ハ何カノ事實ニ基イテ、行違デモアッタ事柄ノ御尋デゴザイマセウカ、私ノ今申上げタ事ハ御尋ニ當ラヌカモ知レマセヌケレドモ、私ハマア大體ト致シマシテハ、農會法ノ第三條ニ掲ゲテアル事ダカラ、縣ナリ農商務省ナリガヤツテイカスト云フ御注文デアルトスレバ、少々御無理デアルヤウニ私ハ考ヘマスガ、如何ノモノデゴザイマスカ

○守屋委員 只今御答ニ依リマシテ、農會ノ目的ナリ、農業ヲ指導スル上ニ於テ、農商務省ニ於テヤラレテ居リマス事柄ニ付テ、農業ノ發達上共ニ相提携シテヤルト云フコトガ必要デアルト云フ事ハ、私モ信ジテ居ルノデアリマスガ、或ル地方ニ依リマスト云フト、民間カラ出マシタ農會長ガ、縣ノ農業ヲ指導スル上ニ於テ、農會等ノ問題モ大切デアルケレドモ、尙オ質ノ問題ガヨリ多ク大切デアルト云フ方針ヲ固執シテ、農業者ヲシテ栽培スルノニ、質ノ問題ヨリハ量ノ問題ヲ主トスルト云フ目的ヲ以テ、農會長ガ一般ノ農業者ニ指導シタ場合合ニ於テ、縣ニ於テハ量ノ問題モ大切デアルケレドモ、尙オ質ノ問題ガ若クハ郡農會長デアッタナラバ、農商務省ノ一定ノ方針ニ依テヤラレルカモ知レマセヌケレドモ、民間カラ農會長ガ出

夕場合ニハ、斯ノ如キ事ガ屢アルノデアリマス、是等ニ對シテ農商務省ハ、相當ナ御監督ガ必要デハナイカト思ヒマスガ、若シサウ云フ場合ガアリントシタナラバ、政府當局ハ如何ナル方法ヲ以テ、御監督ニナルカト云フコトヲ御尋シタイト思ヒマス

○田中政府委員 サウ云フヤウニ方針ガ、縣ト農會ト區ニナフテ居ルト云フヤウナ事ガ實際アリトスレバ、是ハ洵ニ憂フベキ事ト私モ思フノデアリマシテ、總テ是等ノ事ハ農會カラ帝國農會ニ至ルマデソレード脈絡ヲ取テ、十分ニ能ク農業上ノ利害得失ヲ考ヘテ、改良發達ノ目的ヲ貫徹スル爲ノ方針ヲ定メルコトハ當然ノ事ト思ヒマスノデ、其方針ニ基イテ、皆ナ全國トモ足並捕ヘテ動クヤウニ致シタイト思ヒテ居リマス、若モソレニ反クヤウナコトガアリマスレバ無論農商務當局ト致シマシテモ、出來得ル限り其間ニ立テ、間違ノ起ラヌヤウニ致サナケレバナラヌノミナラズ、又農會ト致シマシテモ、サウ云フ事ヲ捨テ、置イテハ、職務ヲ怠ルコトニナラウト私ハ思フノデアリマス、ドウシテモ農會法等ニ於テ聯絡ヲ執リマシテ、御尋ノヤウナ、方針ヲ一二ニスルコトノ無イヤウナ結果ヲ生ミ出シタイガ爲ニ、チャント聯絡統一シタル農會ト云フモノヲ造上ダタ譯デゴザイマスカラ、或ル地方、或ル場合ニ於テ、時ニ或ハ行違ヲ生ズルコトモアラウト思ヒマスケレドモ、結局スル所心配ヲスルコトハ無イノデハナカラウカト私ハ存ジテ居リマスガ、不幸ニシテサウ云フ出來事ガアリスレバ、極力善後策ヲ講ジナケレバナラヌト思ヒマス、御尋ノ御趣旨ハ至極御同感ニ存ゼラレマスノデアリマス

○守屋委員 一昨年十二月ニ米價ガ下落致シマシテ、之ガ爲ニ全國ノ農會ハ、米ノ投賣ヲ阻止スベク活動致シマシテ、農會等が投賣ヲ防止スベク非常ナ宣傳ヲセラレタノデアリマスガ、其際、或ル當局者ニ於テハ、投賣防止ニ對シテ、デアリマスガ、是等ノ行動ニ對シテ阻止スル傾向ヲ持テ居タルハ、官吏ガ農會長ヲシテ居ル者ニ多カッタ、サウ云フ者ガ斯ノ如キ考ヲ持テ居ルヤウデアリマス、民間ノ者ガ農會長デアレバ、農民ノ福利ヲ増進スルコトニ努メマスガ、官吏カラナフテ居ル、特別會員カラナリマシタ農會長ハ多クハ監督官廳ノ忌諱ニ觸レハシナイカト云フコトヲ歎レマシテ、投賣防止ニ對シテモ、成ルベク當ラズ障ラズノ態度ヲ執テ、之ガ爲ニ郡農會、縣農會等ノ會長ガ、民間カラ出テ居ル者ト比較シマスト、熱心デナカッタヤウナ傾向ガアルノデアリマス、農商務省トシテハ、投賣妨止モ阻止スル考ハアダカモ知レマセスガ、吾々ニ見ル所デハ、農商務省ヨリ縣郡農會ニ至ルマデ一貫シタ方針ヲ執タノデハナイカト云フコトヲ疑フノデアリマス、併シ是ハ論議シタ所ガ仕方ガアリマセヌカ、是ダケノ事ハ申上げテ置キマス、ソレカラ第十九條ニ「行政官廳ハ農業ニ關スル學識經驗アル者ヲ郡農會道府縣農會ニ云々トアマス、次ニ特別議員ノ員數ハ、三分ノ一ヲ超過スルコトガ出来ナイトアリマシテ、特別議員ヲ行政官廳カラ、特ニ農會ニ派遺スルヤウナ組織ニナフテ居リマスガ、一面ニハ先程御話ニナリマシタ、各地ノ官廳ト農會トノ間ニ起テ居ル行違

モ投賣カ宜シトイ云フコトノアルベキ道理ガ無イト思フノデアリマスカラ、投賣防止ト云フ事ガ惡イト云フヤウナ議論ハ少クトモ農商務當局ナドニハ無カタコト、私ハ確信シテ居リマス、併ナガラ其投賣防止ニ付テ、各地方々々ノ農會等ニ於テ御相談ノアダト云フ時ニ、農商務省ニ向テ、寧ロ反対ノ陳情ヲシテ來タ者ガ往々ニシテゴザイマス、所謂投賣防止名ハ投賣防止ニシテ、其實投賣防止ジヤナインデ、寧ロ聯盟シテ米價ノ不當ナル吊上ヲ策スルモノデアルカラシテ、農商務省トシテハ、何カ所謂投賣防止ト云フヤウナ事ヲセヌヤウニ、投賣防止ノ會合ヲ防ゲルヤウナ施設ヲ執テ貰ヒタイ、丁度只今ノ御注文ト反対ニ、農會等ニサウ云フ事ヲセテ居ルノハ、農商務省トシテ監督不行届デアルカラ、ドウノ起ラヌヤウニ致サナケレバナラヌノミナラズ、又農會ト致シマシテモ、サウ云フ事ニハ一ツ干渉デモシテ、ソシナ決議ナドセヌトマシテ居リマス、若モソレニ反クヤウナコトガアリマスレバ無論農者モ段々アダトナデアリマス、ケレドモ農商務省ハ之ニ干涉シマセヌノデアリマシテ、只今御尋ノ事ガ、農商務省ノ官吏ノ中ニアダト云フコトデアルガ、或ハ縣廳等ニ特ニサウ云フヤウニシテ貴ヒタイト云フヤウナ、注文ヲ持込ンデ來タ絡ヲ執リマシテ、御尋ノヤウナ、方針ヲ一二ニスルコトノ無イヤウナ結果ヲ生ミ出シタイガ爲ニ、チャント聯絡統一シタル農會ト云フモノヲ造上ダタ譯デゴザイマスカラ、或ル地方、或ル場合ニ於テ、時ニ或ハ行違ヲ生ズルコトモアラウト思ヒマスケレドモ、少クトモ農商務省ノ關スル範圍ニ於テハ、シマセヌノデアリマシテ、只今御尋ノ事ガ、農商務省ノ官吏ノ中ニアダト云フコトデアルガ、或ハ縣廳等ニ特ニサウ云フ考ノアダタ者ガアダト云フコトデアリマスカラ、判然致シマセヌデシタケレドモ、少クトモ農商務省ノ關スル範圍ニ於テハ、先年ノ各地方ニ於ケル所謂投賣防止ニ關スル決議等ノ事云フヤウニシテ貴ヒタイト云フヤウナ行爲行動ニ出デタコトハ一切ナイ積リデアリマス

○守屋委員 阻止スルヤウナ事ハ一切ナカッタ云フ御話デアリマスガ、是等ノ行動ニ對シテ阻止スル傾向ヲ持テ居タルハ、官吏ガ農會長ヲシテ居ル者ニ多カッタ、サウ云フ者ガ斯ノ如キ考ヲ持テ居ルヤウデアリマス、民間ノ者ガ農會長デアレバ、農民ノ福利ヲ増進スルコトニ努メマスガ、官吏カラナフテ居ル、特別會員カラナリマシタ農會長ハ多クハ監督官廳ノ忌諱ニ觸レハシナイカト云フコトヲ歎レマシテ、投賣防

活動スベキ力ヲ、掣時スルヤウナコトガアリハシナイカト云フ
コトヲ裏フルノデアリマスガ、此三分ノ一ト云フ數ハドナラカ
ラ割出シテ來タク、其點ヲ承リタインデアリマス
○石黒政府委員 私カラ御答致シマス、此三分ノ一ト云
フ數字ハ、從來ノ分ヲ其儘踏襲シタノデゴザイマス、之ニ關
シマシテハ只今ノ御話ノヤウニ、一方ニ於テ農會ト行政
官廳、若クハ農會ト農學方面ノ學識、若クハ實際ノ經驗ノ
レナイデモナインデアリマス、他ノ同種ノヤウナ團體ニ於キマ
アル者トノ連絡トナッテ、至極結構デアリマス、併シ他ノ一面
カラ言フト亦弊害ガアルト云フ御話デアリマス、此點ニ關シ
マシテハ見ル方ニ依リマシテハ、貴見ノ通リノ事ニモ考ヘラ
云フヤウナ遣方ヲ組立テ、出來テ居ル、同種ノ實業團體モ
アルノデアリマス、其等ノヤウナ詰リ農會自體ノ選舉ニ係ル
特別議員ヲ認ムルト云フノモ、一ツノ方法デハナカラウカ、
斯様ニ考ヘマシテ、多少立案ノ當初ニ當リマシテハ、此點ニ
關シマシテ調査モ致シマシタ、農會ニ對シテ諮問モ致シマシ
タ、併ナガラ調査及諮詢ノ結果、矢張現在ノ制度ノ通リニ
三分ノ一ト云フ者ヲ、行政官廳ノ方カラ適當デアルト認メ
タ學識經驗アル者ヲ以テ當ルト云フコトガ、農會トシテハ
一番宜シキ方法デアルト云フコトニ歸着致シマシタノデ、其
儘踏襲シテ、現行ノ改正法ノ原案ニ現シタヤウナ次第ニア
リマス

○守屋委員 是ハ政府委員ト餘り距離ガ無イト思ヒマス

カラ、内情ヲ十分御承知ナイカト思ヒマスノデアリマスガ、大

體町村農會ガ今日マデ發達シテ居ナイト云フコトノ原因ガ

何レニ在ルカト云フコトヲ御調査ニナッタ點ガアルカドウカ、

御尋シタイ、町村農會ノ發達シナイ理由ハ、何レノ點ニ在ル

カト云フコトヲ御調査ニナッタコトガアリマスカ

○石黒政府委員 只今ノ御尋ニ關シマシテハ、特ニ町村

農會ノ發達セザル理由ガ何所ニ在ルカト云フコトヲ——ソ

レダケヲ主眼ト致シマシテ、特別ノ調査ヲ致シタコトハゴゾ

イマセヌ、併シ農會ノ狀況ヲ明ニ致シマスト云フコトハ、常ニ

ヤンテ居リマス、殊ニ此農會法ノ改正ヲ致シマス際ニ、改正

ノ要點ヲ得マス爲ニモ、特別ノ注意ヲ拂ヒマシテ、地方ノ府

縣農會カラ町村農會ニ至ルマデ、狀況ヲ實際人ヲ出シテ

數年ノ間調ベタノデゴザイマス、其結果ニ依リマシテ——特

ニ不振ノ原因トシテ調ベタノデハアリマセヌガ、其結果ト致

シマシテ、實際ニ出張シテ調査シテ來タ者ノ見マシタ結果ヲ

綜合致シマスト云フ、町村農會ノ振ハナイ所ハ——振テ

居ル所ハ是ハ格別デアリマスカ、振ハナイ所ハ、ドウモ原因タル

所ノ農會議員タル所ノ營業者ガ、マア一口ニ言ハ、自覺ヲ

シナイ、即チ自分共ハ農業者トシテ、ツノ町村農會ト云フ
團體ヲ作ツテ、自治的ニ農業ノ發達ヲ圖ラケレバナラズト
云フ自覺ガ、ドウモ徹底シテ居ラナイト云フ事ガ、一口ニ言
ハバ原因デアリマス、尙ホ其他ニハ經費ガ不十分デアルト云
カラ言フト亦弊害ガアルト云フ御話デアリマス、此點ニ關シ
マシテハ見ル方ニ依リマシテハ、貴見ノ通リノ事ニモ考ヘラ
云フヤウナ遣方ヲ組立テ、出來テ居ル、同種ノ實業團體モ
アルノデアリマス、其等ノヤウナ詰リ農會自體ノ選舉ニ係ル
特別議員ヲ認ムルト云フノモ、一ツノ方法デハナカラウカ、
斯様ニ考ヘマシテ、多少立案ノ當初ニ當リマシテハ、此點ニ
關シマシテ調査モ致シマシタ、農會ニ對シテ諮問モ致シマシ
タ、併ナガラ調査及諮詢ノ結果、矢張現在ノ制度ノ通リニ
三分ノ一ト云フ者ヲ、行政官廳ノ方カラ適當デアルト認メ
タ學識經驗アル者ヲ以テ當ルト云フコトガ、農會トシテハ
一番宜シキ方法デアルト云フコトニ歸着致シマシタノデ、其
儘踏襲シテ、現行ノ改正法ノ原案ニ現シタヤウナ次第ニア
リマス

○守屋委員 是ハ政府委員ト餘り距離ガ無イト思ヒマス
カラ、内情ヲ十分御承知ナイカト思ヒマスノデアリマスガ、大
體町村農會ガ今日マデ發達シテ居ナイト云フコトノ原因ガ
何レニ在ルカト云フコトヲ御調査ニナッタ點ガアルカドウカ、
御尋シタイ、町村農會ノ發達シナイ理由ハ、何レノ點ニ在ル
カト云フコトヲ御調査ニナッタコトガアリマスカ

○石黒政府委員 只今ノ御尋ニ關シマシテハ、特ニ町村

農會ノ發達セザル理由ガ何所ニ在ルカト云フコトヲ——ソ

レダケヲ主眼ト致シマシテ、特別ノ調査ヲ致シタコトハゴゾ

イマセヌ、併シ農會ノ狀況ヲ明ニ致シマスト云フコトハ、常ニ

ヤンテ居リマス、殊ニ此農會法ノ改正ヲ致シマス際ニ、改正

ノ要點ヲ得マス爲ニモ、特別ノ注意ヲ拂ヒマシテ、地方ノ府

縣農會カラ町村農會ニ至ルマデ、狀況ヲ實際人ヲ出シテ

數年ノ間調ベタノデゴザイマス、其結果ニ依リマシテ——特

ニ不振ノ原因トシテ調ベタノデハアリマセヌガ、其結果ト致

シマシテ、實際ニ出張シテ調査シテ來タ者ノ見マシタ結果ヲ

綜合致シマスト云フ、町村農會ノ振ハナイ所ハ——振テ

居ル所ハ是ハ格別デアリマスカ、振ハナイ所ハ、ドウモ原因タル

所ノ農會議員タル所ノ營業者ガ、マア一口ニ言ハ、自覺ヲ

シナイ、即チ自分共ハ農業者トシテ、ツノ町村農會ト云フ
團體ヲ作ツテ、自治的ニ農業ノ發達ヲ圖ラケレバナラズト
云フ自覺ガ、ドウモ徹底シテ居ラナイト云フ事ガ、一口ニ言
ハバ原因デアリマス、此點ヲ單純ニ御考ニ
ヤウナコトモ見ラレルノデアリマス、又一一ノ例デハアリマス
カラ知レマセヌガ、見マシタ中ニハ、役員ニ當ツテ居ル所ノ人々
トガ、互ニ原因トナリ、結果トナッテ、不振ニナツテ居ルト云フ
ヤウナ事モアッタヤウニ、見受ケラレルコトモアルノデゴザイ
マス、要スルニ其等ノ點カラ、漫然タル考ヲ
比較的不振ノ所ガアリマスヤウニ存ゼラレマス、併シ是等モ
色々縣農會等ノ指導ノ十分出來テ居ル所ニ於キマシテハ、
経費ノ如キモ或ハ會費ヲ適當ニ徵收スル、或ハ事業ノ收入
ト云フヤウナコトモ、相當ニ出來ルダケハ、圖ツテ居ル、補助モ
適當ニヤツテ居ルト云フヤウナコトカラシテ、經費ノ充實ヲ
一方圓ルト同時ニ、會員ヲ會合セシメテ、農會員トシテノ自
覺ヲ圓ツテ居ルト云フヤウナ結果、近頃大ニ事業ヲ振ツテ來
タト云フヤウナ所モ見受ケテ居ルノデアリマス、大體農商務省
省ニ見テ居リマス所ハ、サウ云フ風ニ心得テ居リフス

○守屋委員 農商務省ニ御覽ニナツテ居ル所ト、私等ノ見
ル所トハ似タ點モアリマスケレドモ、多少違ツタ所モアルヤウニ
思ヒマス町村農會ガ發達シナイト云フコトハ、農會法ヲ活用
スル上ニ於テモ非常ナ缺點デハナイカト思ノデアリマス、サウ
シテ町村ニ於ケル所ノ此農業——主ニ此勸業事項ト云フモノ
ハ農業ニアツテ、農業ハ主トシテ農會ニ委スペク仕事ヲ促進シ
テ行ケバ、或ハ農會ハ發達スルカモ知レマセヌケレドモ矢張
行政官廳ガ系統的ニ勸業ハ勸業トシテ、又農業ハ農業トシテ
別ノ仕業ヲスルト云フヤウナ風ニ仕向ケマシタ結果、勢ヒ町
村ニ於ケル勤業ト、又町村ニ於ケル農業ト云フモノガ兩立
スルヤウニナツテ來テ、農業者ハ勤業方面ニ進ンデ行ク、農
會ノ指導ニ從フ、何レニスルモ自分ノ利益ヲ圓ル上ニ於テ
ハ同一デアルト云フ、若シモ同一デアルナラバ、寧ロ會費ヲ
納メテ、サウシテ農會ノ發達ヲ圓ルト云フヨリハ、町村ノ御
世話ニナツテ、町村勤業ノ指導ニ依リ、自然ニ自分ノ農業
ノ利益ヲ圓ル方ガ、捷徑ダト云フヤウナ考ヲ持ツヤウニナツテ
御議論ガアリマシタク、私ノ考デハ、農會ガ是迄發達シナカ
小作人ニ何等ノ便利ガ無イト世間カラ疑ハレ、又私自身調
査シテモ、サウ云フ考ガ浮シダノデアリマス、ソコデ此農會法
ノ運用ニ付テ、小作人ニ何程ノ利益ヲ與ヘルカト云フコト、
又彼等ヲ保護スルコトガ出來ルカ、又御提案ナサル所ノ御
考ハ如何デアッタカ、此中ニハ色々ナツテ居リマスガ、是
ハ判明致シマセヌカラ、此法ヲ立テラレタ御精神ヲ承リタイ
ノデアリマス、第一ニハ只今農會が振フトカ振ハヌトカ云フ
御議論ガアリマシタク、私ノ考デハ、農會ガ是迄發達シナカ
タノハ、法律ガ不完全デアリ、人が無カッタ、此ニシテモア
ル、法ガ立派デモ、人ヲ得ザレバ法ハ死物デアル、成程帝國
ノアリマス、第一ニハ只今農會が振フトカ振ハヌトカ云フ
農會ニハ立派ナ人ガ居ラレマスガ、町村農會ニハ不立派ナ
人ガ多イ、形式的ニ農會ヲ作ツテ居ル、郡農會ニシテモ、郡
會議員ノ古手ヲ農會長ニシテ居ル、サウ云フ風ニ人其宣シ
キヲ得ナカタノアル、次ニ農民自身ニモ自覺ガ無カッタ、
農會ノ團體的ノ福利増進ヲ圓ルコトガ、時勢ニ適スルコト
ヲ考ヘテ居ラナカツタ、ソレカラ確ニ農會ノ經費モ足リマセヌ、
又町村ノ勤業ニ要スル費用モ極メテ尠ナ、假ニ國費縣費

町村費ヲ六万圓納メテ居ル村ガアルトルト、其中ノ三万圓ヲ國費ト縣費ニ使ハレ、殘リノ三万圓ハ町村費ニ使ハルノデアル、而モ其中ノ六割ハ教育費デアッテ、其他ハ役場ノ費用ヤ雜費ニ使ハレ、勸業費ハ僅ニ五十圓足ルカ足リナイカ位デアリマス、日本ノ總テノ町村ヲ調ヘマスルト皆ナ斯ウデアリマス、ソレデ斯ノ如ク農會ノ經費が足リナイト、今一ツハ農民ガ勸業費ヲ出サナイ、此ニシガ原因ニナッテ居ルト思ヒマス、今守屋君ト政府委員トノ問答ガアリマシタカラ、私ノ考ヲ申シテ置キマス、若シ政府委員ニ於カレマシテ、私ノ見解ガ誤デアルト思召スナラバ、其點ヲ申シテ戴キマス、次ニ農會法ノ字句、編成ノ體裁運用等ニ付テ御尋致シマス、第十條ニ農會ニ非ザルモノハ農會ト云フ文字ヲ用キルコトヲ得ズトナッテ居リマス、是ハ結構デアリマスガ、併シ農會ニ非ザルモノガ農會ト云フ名稱ヲ用井ルコトヲ得ズトアッテ、之ヲ犯シタル者ハ五圓以上五十圓以下ノ過料ニ規定ガ拔ケテ居リマス、商法ニ於テハ其第十七條第十八條ニ、會社ニ非ザルモノガ會社ト云フ名稱ヲ付ケタ場合ニ、其制裁規定ガ、拔ケテ居リマス、然ルニ農會法ニハ之ニ類シテ制裁ノ方法ガ無イノデアリマス、ソレカラ第十六條ノ所謂強制加入ノ事デアリマス、農會ノ成立シタルトキニ、其地區内ニ斯々ノ資格ヲ有スル者ハ、總テ之ニ加入シタルモノト看做ストアリマスガ、ドウモ比所ハ微溫的ノヤウニ思ヒマス、看做スト云フコトデ強制加入ニナッテ居ルノデスカ、ドウモ加入ストレシタカラ第三ニ御尋シタノハ第二十三條デアリマス、所謂表決權ノ事ヲ御尋致シタイ、尤モ表決權ハ平等デアラウト思ヒマスガ、條文ニハ會員ハ平等デアルト云フコトヲ書クノモ宜シ、又書カザルモ宜シデアリマスガ、將來此法ヲ運用スル上ニ於テ確メテ置キタイト思ヒマス、農會ノ會員ト云フ

○石黒政府委員 只今ノ土井サンノ御尋ニ對シテ、私カシテ置キタイノデアリマス、第四ニハ第二十九條デアリマス、是ハ專決處分ニ對スル事後承諾ノ様ニ思ヒマス、即チ第二十九條ニハ「總會ノ議決ヲ經ヘキ事項ニシテ臨時急施ヲ要シテ置キタルノ暇ナシト認ムルモノハ會長之ヲ專決處分スルコトヲ得前項ノ場合ニ於テハ會長ハ次ノ總會ニ於テ其ノ承諾ヲ求ムベシ」と、斯ウナッテ居リマス、若シ承諾ナキ場合ハドウスルカ、承認ナキ場合ハ會長ガソレダケノ責任ヲ有タナケレバナラヌ、假ニ金ナラ金ヲ出サナケレバナラヌト云フ如キ場合ニ於テ、其金ヲ豫算以外ニ專決處分シタ場合ノ如キ、其他色々ノ事項ガアルデアリマセウガ、若シ承認シナカタ場合ニ於テハドウスルカ、此事ヲ御尋シタノデアリマス、第五ト致シテハ、三十一條デアリマス「農會ハ會則ノ定期所ニ依リ使用料及手數料ヲ徵收スルコトヲ得」此ノ使

用料トハドウ云フ場合ニ使用料、手數料ト云フモノヲ取ルノデアリマスカ、私ハ不明デアリマスカラ、斯ウ云フ場合、ア、云フ場合ト云フコトヲ御知ラセヨ、願ヒタイ、尤モ田中次官ヨリ御説明ガアッタノデアリマスケレドモ、一寸疊漏ラシタ次カ、實際ノ場合ヲ、斯ウ云フ場合デアルカト云フコトヲ伺ヒタイ、第六ハ第三十五條第二項ニ「農會分割ヲ爲サムトスルトキハ」トアル此分割ト云フノハドウ云フ場合デアルカ、實際ノ場合ヲ、斯ウ云フ場合デアルカト云フコトヲテ御元ラ願ヒタイ、第七ニ御尋致シタノハ總テノ法律トスルトキハ、申シマセヌケレドモ、概ネ多クノ法律ハ、制裁法罰則ト云フモノ、規定ガアルト思ヒマス、詰リ農會法ヲ調ヘマシテモ、第一章トシテ總則、第二章トシテ設立第三章トシテ管理、第四章トシテ監督、第五章トシテ解散、斯ウ云フ事ニナッテ居リマスカ、罰則ノ規定ガ一ツモ此中ニ無イヤウニ思ヒマス、所ガ罰スペキ點ガ有ルカ無イカト申シマスト、只今申シマシタ如ク、農會ニ非ザルモノニシテ農會ト云ノ名稱ヲ附シタモノ、是等ニ對シマシテハ、相當ノ罰則ヲ設ケル必要ガアルデアラウト思フ、又例ヘハ第四條ニ「農會ハ營利事業ヲ爲スコトヲ得ス」トアル、若シ營利事業ヲ爲シタ場合ニハ斯ウ云フ罰則ガアルトカ、又第五條ノ第二項ニ於テハ、「農會ヲ命スルコトヲ得」之ニ從ハナカッタ場合ニハドウスルト云フハ行政廳ノ諮詢ニ對シ答申スベシトアル、此諮詢ニ對シテ答申シナカッタ場合ニハ、相當ノ制裁ニ付スル、又第六條ノ農業三關スル報告書ノ提出及農業ニ關スル事項ノ調査ヲ命スルコトヲ得」之ニ從ハナカッタ場合ニハドウスルト云フ如キ、其他澤山アリマセウ、一二見マシタノデハ、其等ヲ見タノデアリマスカ、是等ニ對スル罰則ヲドウスルカ、制裁ハドウスルカ、假ニ制裁ノ必要アリトスルナラバ、罰則ノ規定ヲ設ケル必要ガアラウ、斯ウ考ヘル次第デアリマス、是ダケデアリマス、其表决權ハ平等デナイカ、其事ヲ御尋モノハ、其表决權ハ平等デアルカ平等デナイカ、其事ヲ御尋シテ置キタイノデアリマス、第四ニハ第二十九條デアリマス、是ハ專決處分ニ對スル事後承諾ノ様ニ思ヒマス、即チ第二十九條ニハ「總會ノ議決ヲ經ヘキ事項ニシテ臨時急施ヲ要シテ置キタルノ暇ナシト認ムルモノハ會長之ヲ專決處分スルコトヲ得前項ノ場合ニ於テハ會長ハ次ノ總會ニ於テ其ノ承諾ヲ求ムベシ」と、斯ウナッテ居リマス、若シ承諾ナキ場合ハドウスルカ、承認ナキ場合ハ會長ガソレダケノ責任ヲ有タナケレバナラヌ、假ニ金ナラ金ヲ出サナケレバナラヌト云フ如キ場合ニ於テ、其金ヲ豫算以外ニ專決處分シタ場合ノ如キ、其他色々ノ事項ガアルデアリマセウガ、若シ承認シナカタ場合ニ於テハドウスルカ、此事ヲ御尋シタノデアリマス、第五ト致シテハ、三十一條デアリマス「農會ハ會則ノ定期所ニ依リ使用料及手數料ヲ徵收スルコトヲ得」此ノ使

トニナルノデアルガ「加入スヘシ」ト云フコトニシタラ宜イデハ
ナイカ、斯ウ云フ御意見デアリマスガ、成程他ノ法律ニ依リ
マシテモ、加入スベシト云フ風ニナッテ居ル文例ガゴザイマス
ガ、是、色ニ研究致シマシタ結果、却テ「加入スヘシ」ト云フヨリ
モ、「加入シタルモノト看做ス」ト云フ風ニシタ方ガ寧口強イ
ロ強クテ、強制加入ト云フ實ハ、此方ガ明ニ示シテ居ルトス
ウ云フ風ニ見テ居リマス、ソレカラ其次ノ二十三條ノ表決
權ガ平等デナイト云フコトデアリマスガ、是ハ勿論平等ノ積
リデ、過半數ト申シマスト、矢張其數ノ上カラハ勿論平等デ
アリマシテ、此法ノ上カラ申シマシテモ、實際ノ小作ニ從事
シテ居ル者或ハ自作農ナリガ、平等ニ會員ノ權利ヲ持ツテ居
リマスノデアリマスカラ、其等ノ者ガ其資格ヲ得マシテ、其施
設ニ付テ色ニノ注文ヲ致シマスナラバ、此法律ニ依テ地主
ノ利益ノミヲ目的ニ施設ヲスルト云フコトハ、萬々ナカラウ
ト吾々ハ考ヘテ居リマス、ソレカラ其次ニ二十九條ノ二項デ
ゴザイマス、急施ヲ要スル場合ニ總會ノ議決ヲ經ルコトガ出
來ズシテ、專決ヲ致シタ其際ニ、次回ノ總會ヲ待ツテ會長ハ
承認ヲ受ケナケレハナラヌ、是ハ當然サウナクテハナラヌ事ト
思ヒマスガ、其承諾ヲ總會ガシナカタトキニハドウナルカ、是
ハ内部ノ關係ハ措キマシテ、外部ニ對シテハ、總會ノ決議ニ
依ラズシテ會長專決處分ヲシタコトニ付テ、總會ガ承認シ
ナカタナラバ、外部ニ對シテハ、會長ハ將來ニ向テ其自己
ノシタ所ノ專決處分ガ、其效力ヲ失フヤウナ手續ヲ、更ニ執
ラナケレバナラヌコトニナリマセウト思フノデアリマス、內部ニ
對シテ會長ノ責任ノ殘ルコトハ、是ハ對内關係トシテ當然
ノ事ト思ヒマス、其次ガ三十一條デゴザイマスガ、三十一條
ニ使用料及手數料ヲ徵收スルコトヲ得「下云フコトニナッテ
居ルガ、ドウ云フモノデアルカト云フ實際ノ例ノ御話デアリ
マシタガ、是ハ新ニ法文デ規定ヲ致シマシタモノ、從來ノ農
會ノ實際ニ於テハ、實際ニ徵收シテ居ル所ガアルノゴザイマ
ス、ソレヲ今度ハ勝手ニ徵收スルコトモ、ドウデアラカト云フ
ヤウナ解釋デ以テ、此件ニ關シテ、大體ノ規定ヲ定メサセルコ
トニシタ方が宜クハナイカ、會則デ定メテソレヲ標準ニスルコ
トヲ明ニシテ、會則デ定メサセルニハ如何ニスルカト云フト
當然徵收シ得ルト云フコトヲ法律デ認メテ置カウト云フノ
デ、此三十一條ノ一項ヲ設ケタノデアリマスガ、其一例トシ
テハ、例ヘバ此使用料致シマシテハ、農具ノ使用料、農具
貸付ニ付テノ使用料、或ハ倉庫ノ使用料デアルトカ、或ハ是
ハ大部分前ノ事デアリマシタガ、私ノ實際ニ見テ居リマス事デ
或ル縣農會ノ如キハ、規定ヲ設ケズシテ使用料ヲ徵收シテ

居ルト云フヤウナ例ガアリマス、ソレカラ手數料ニ於キマシテ
ハ、農產物ノ販賣ニ對シテ、或ハ肥料ノ購入ニ付テノ斡旋
ヲヤッテ居リマシテ、其手數料ヲ徵收シテ居ル實例モ往々ゴ
ザイマス、或ハ種畜ノ種付料ヲ手數料トシテ徵收スル所モ
アリ、是ハ見方ニ依テ使用料、或ハ手數料ト言フテモ宜イ
孰レカニ入ルモノデアリマス、斯ンナ事モ實例トシテゴザイマ
ス、其等ヲ意味シテ居リマス、其次ニ三十五條ノ「分割」ト
云フノハドウ云フ實例グアタカ——此分割ハデス、實例トシ
テマダ申上ゲル例ハゴザイマセヌガ、唯々地區ガ實際上ノ
便宜ニ合ハストカ、或ハ將來色々々變化カラ致シマシテ、農
會ガ互ニ分割ヲシナケレバナラヌコトガ實際上ニ出來タ場合
ニハ、當事者間ニ於テ互ニサウヤルノが便宜ダト云フ場合ニ
ハ、分レルコトニ付テノ權利義務ヲ明ニスル、ドウ云フ條件
デ分レルト云フ道ヲ開イテ置クト云フノデアリマシテ、實際
ノ例ハゴザイマセヌ、ソレカラ最後ニ總體ヲ通覽シテ、罰則ノ
無イ上云フコトハ困リハセヌカ、斯ウ云フ御話デアリマスガ、
此種ノ團體ニ關スル法規ノ大體ニ於キマシテハ、先づドノ會
ノ團體ノ規定ニ付キマシテモ、罰則ヲ特ニ設ケテゴザイマ
スニデアリマス、大體監督上ノ命令處分ト云フコトニ依リマ
シテ、法規ノ實行ヲ期スル積デアリマス、其以外ハ申上ゲマ
シタヤウニ、時ニ依リマシテハ、行政執行法アタリノ所ニ參ル
ノモアラウカト思ヒマス、ソレカラ御話ノ調査報告ト云フモ
ノヲシナカタ場合ニハドウスルカ、是ハ今申シマシタヤウニ、
監督上ノ處分命令ト云フモノデ參リマスト云フコトデ、御
答ハ盡キテ居ルノデアリマスガ、此調查等ハ實ハ各農會共、
自己ノ事業トシテモヤラナケレバナラヌヤウナモノガ多イノデ
アリマスカラ、大體ニ於テハ罰則ヲ付ケナイデモ、調查ヲ命ジ
タ際ニヤルコトハ實行セラル、コト、考ヘテ居リマス
○土井委員 非常ニ御懇切ニ御答ヲ得マシテ能ク分リマ
シタ、モウ一寸御伺致シタイ、矢張第二十九條事後承
諾ノ件デアル「次ノ總會ニ於テ其ノ承認ヲ求ムヘシ」ト云フ
成程外部ニ向テハ其效ナシ、對内關係ニ於テハ其責任ガ
シタ所ガアルノガゴザイマスガ、ソレノ七十所ノ「強制加入從前
書キマシタノガゴザイマスガ、ソレノ七十所ノ「強制加入從前
ノ通り」トゴザイマス、是ハ少シ落チマシタノデ、先程農商務
次官ノ御説明申上ゲマシタヤウニ、強制加入ハ從前ノ通り
デアリマスガ、除外スルコトノ出來ルヤウノ規定ヲ新ニ設ケ
タト云フコトガ落チテ居リマスカラ、其御積リテ御覽ヲ願ヒ
タイト思ヒマス
○植場委員長 午前ハ此程度ニ止メマシテ、午後開會ト
云フ、皆サン一致ノ御希望ノヤウデアリマス、午後本會ガ開
カレマシタナラバ、議長ヲ通シテ本會ノ承諾ヲ得テ、續イテ
開クコトニ致シマス、左様御承知ヲ願ヒマス、之ニテ休憩致
シマス

シタイト思フ
○石黒政府委員 ソレハ御手許ニ配リマシタ中ニゴザイマ
スカラ、後ニ詳細ニ申上ゲマス、ソレカラ序ニ申上ゲマス、御
手許ニ差出シマシタ分ノ中ア、農會法ノ要項ト云フコトヲ
書キマシタノガゴザイマスガ、ソレノ七十所ノ「強制加入從前
ノ通り」トゴザイマス、是ハ少シ落チマシタノデ、先程農商務
次官ノ御説明申上ゲマシタヤウニ、強制加入ハ從前ノ通り
デアリマスガ、除外スルコトノ出來ルヤウノ規定ヲ新ニ設ケ
タト云フコトガ落チテ居リマスカラ、其御積リテ御覽ヲ願ヒ
タイト思ヒマス
○植場委員長 午前ハ此程度ニ止メマシテ、午後零時八分休憩
午後零時八分休憩
午後一時二十七分開議
○植場委員長 ソレデハ開會致シマス、午前ニ引續キマシ
テ質疑ヲ繼續致シマス、齊藤君
○齊藤委員 此第十二條ニ於テ「農會ヲ設立セムトスル
其要旨ヲ申出デ、何カ會長ヲ救濟スルヤウナ方法ハ無イノ
トキハ其ノ地區内ノ會員タル資格ヲ有スル者ノ三分ノ二
即チ一旦緊急事件トシテ決議シタ場合ノミナラズ、平素ニ
○田中政府委員 ソレハ實ハ只今御尋ニナリマシタ場合、
ガ、是モ若シ總會ニ於テ承認セザル場合ニハ、行政官廳ニ
居ルト云フヤウナ例ガアリマス、農會ノ決議等ガ穩當ナイト云フ場合ニ處スル、三
十四條ノ規定ガゴザイマス、農會ノ決議ニハ、役員ノ行為
ガ法令若クハ會則ニ違反シ、又ハ公益ヲ害シ、若クハ害スル
規定ニナッテ居リマス、此範圍ヲ越エテダト少シ因リマスケ
レドモ、大抵ソレデ穏ナラヌ時ニハ、之ニ當ツテ結局御注文ノ
ヤウナ事ニナルダラウト思ヒマス

以上ノ同意ヲ得テ創立總會ヲ開キ會則ヲ議定シ行政官廳ノ認可ヲ受クヘシト云フコトが書イテアリマスガ、是ハ町村農會ノ場合ト、其他ノ上級農會ノ場合ヲ通シテノ條文ト思フノデアリマスガ、郡農會、縣農會等ノ場合ニ於テハ、其會員タル資格ヲ有スル者ト云フ此解釋ガ、ドウ云フ風ニナルノデアリマスカ、郡農會ノ場合ニ於テ、町村農會ヲ組織シタル場合ニ於テハ、ソレハ無論其資格ナキ者ト解釋シナケレバナラスト思フノデアリマス、サウルト三分ノ二ト云フ此計算ガ、資格ヲ有テ居ル者ノ三分ノ一ヲアッテ、頗ル少數ノ場合モアルコトヲ豫想シナケレバナラス、其等ニ付テ何等ノ制限ガ無イノデアリマスカ、幾ラ少クトモ三分ノ二アレバ宜イ譯デアリマスカ

○石黒政府委員 只今齋藤サンノ御尋ノ十二條ノ點デアリマスガ、第一ノ點ニ付キマシテ、即チ郡農會ヲ組織シマス際ニ、マダ町村農會ヲ組織シテ居ラヌモノハ、農業者ハ勿論其中ニ入りマセヌノデゴザイマス、ソレカラ第二ノ點ノ、然ラバ資格ヲ有スル者ノ三分ノ二ト云フコトナラバ、現ニ資格ヲ有ツテ居ル者ノ三分ノ二ガ甚ダ少數ノ場合ガアリハセヌカ斯ウニ云フ御尋デアリマスガ、サウニ云フ場合モ時ニハ有り得ヤウカト考ヘテ居リマス、ソレカラ一寸御注意申上ダテ置キマスガ、資格ヲ有スル者ノ三分ノ二ト致シテゴザイマスノデ、從來ハ地區内ノ行政區劃數ノ三分ノ一トナツテ居リマシタ、ソレヲ改正シマシテ、資格ヲ有スル者ノ三分ノ二ト致シマシタ、郡農會ニ付テ申シマスレバ、從來ハ町村農會數ノ三分ノ二ト云フコトデアリマシタガ、今度ハ町村農會數ノ三分ノ二ト致シマシタ次第ア、尙ホ此點ニ關シテハ、設立發金者ノ點ニ關シマシテ、命令ニ於テ相當規定ヲ致シマス積リデゴザイマス

○齋藤委員 今命令事項ノ参考書ヲ貰ヒマシタガ、サウ云フ事が規定シテアルノデアリマスカ、或ハ後デ…

○石黒政府委員 ソレハ一番初メノ創立ニ關スル事項ト云フ所デアリマス、其創立手續ノイト云フ所ニ發金人ト云フ所ガゴザイマスガ、其所デ矢張規定ヲスル必要ガアルヤウニ考ヘマス

○齋藤委員 是ハ從來問題ノ有ツタ事デアリマシテ、斯ウ云フ風ニ改正セラレタノデアラウト思ヒマスガ、現在統計表ヲ見マシテモ頗爾少數ア、殆ド郡農會ヲ組織スルニ形式ヲ成サナイト云フヤウナ郡ハ無カラウト思ヒマス、三分ノ二デ郡農會ヲ組織スルコトヲ得ルト云フト、妙ナ想像ガサレマスノデ、何等カ適當ナ命令事項ノ規定ヲ必要ト認メマスノデ、質問致シマシタノデアリマス、御参考ニ供セラレントコトヲ望ミマス、ソレカラ次ニ第十七條ノ第三項「郡農會、道府縣農會及帝國農會ノ設立ノ場合ニ於テハ創立委員其ノ農會

ノ議員ト爲ル」ト云フ一項ダアリマス、而シテ創立ニ關スル規定第十三條、第十四條ヲ讀ンダ見マスト、創立委員ノ選定及創立委員ト共ニ、農會ノ議員及豫備議員ト爲ルベキ者ノ選舉ノ事ヲ規定シテアルノデアリマス、又十七條ニモ議員ノ選舉ノ事ヲ規定シテアルノデアリマシテ、一見非常ニ錯雜シテ居ルノデアリマスガ、差當リ私ノ疑問トナル點ハ、今シタル場合ニ於テハ、ソレハ無論其資格ナキ者ト解釋シナケレバナラスト思フノデアリマス、サウルト三分ノ二ト云フ此計算ガ、資格ヲ有テ居ル者ノ三分ノ一ヲアッテ、頗ル少數ノ場合モアルコトヲ豫想シナケレバナラス、其等ニ付テ何等ノ制限ガ無イノデアリマスカ、幾ラ少クトモ三分ノ二アレバ宜イ譯デアリマスカ

○石黒政府委員 只今齋藤サンノ御尋ノ十二條ノ點デアリマスガ、第一ノ點ニ付キマシテ、即チ郡農會ヲ組織シマス際ニ、マダ町村農會ヲ組織シテ居ラヌモノハ、農業者ハ勿論其中ニ入りマセヌノデゴザイマス、ソレカラ第二ノ點ノ、然ラバ資格ヲ有スル者ノ三分ノ二ト云フコトナラバ、現ニ資格ヲ有ツテ居ル者ノ三分ノ二ガ甚ダ少數ノ場合ガアリハセヌカ斯ウニ云フ御尋デアリマスガ、サウニ云フ場合モ時ニハ有り得ヤウカト考ヘテ居リマス、ソレカラ一寸御注意申上ダテ置キマスガ、資格ヲ有スル者ノ三分ノ二ト致シテゴザイマスノデ、從來ハ地區内ノ行政區劃數ノ三分ノ一トナツテ居リマシタ、ソレヲ改正シマシテ、資格ヲ有スル者ノ三分ノ二ト致シマシタ、郡農會ニ付テ申シマスレバ、從來ハ町村農會數ノ三分ノ二ト云フコトデアリマシタガ、今度ハ町村農會數ノ三分ノ二ト致シマシタ次第ア、尙ホ此點ニ關シテハ、設立發金者ノ點ニ關シマシテ、命令ニ於テ相當規定ヲ致シマス積リデゴザイマス

○齋藤委員 今命令事項ノ参考書ヲ貰ヒマシタガ、サウ云フ事が規定シテアルノデアリマスカ、或ハ後デ…

○石黒政府委員 ソレハ一番初メノ創立ニ關スル事項ト云フ所デアリマス、其創立手續ノイト云フ所ニ發金人ト云フ所ガゴザイマスガ、其所デ矢張規定ヲスル必要ガアルヤウニ考ヘマス

○齋藤委員 是ハ從來問題ノ有ツタ事デアリマシテ、斯ウ云フ風ニ改正セラレタノデアラウト思ヒマスガ、現在統計表ヲ見マシテモ頗爾少數ア、殆ド郡農會ヲ組織スルニ形式ヲ成サナイト云フヤウナ郡ハ無カラウト思ヒマス、三分ノ二デ郡農會ヲ組織スルコトヲ得ルト云フト、妙ナ想像ガサレマスノデ、何等カ適當ナ命令事項ノ規定ヲ必要ト認メマスノデ、質問致シマシタノデアリマス、御参考ニ供セラレントコトヲ望ミマス、ソレカラ次ニ第十七條ノ第三項「郡農會、道府縣農會及帝國農會ノ設立ノ場合ニ於テハ創立委員其ノ農會

ノ議員ト爲ル」ト云フ一項ダアリマス、而シテ創立ニ關スル規定第十三條、第十四條ヲ讀ンダ見マスト、創立委員ノ選定及創立委員ト共ニ、農會ノ議員及豫備議員ト爲ルベキ者ノ選舉ノ事ヲ規定シテアルノデアリマス、又十七條ニモ議員ノ選舉ノ事ヲ規定シテアルノデアリマシテ、一見非常ニ錯雜シテ居ルノデアリマスガ、差當リ私ノ疑問トナル點ハ、今シタル場合ニ於テハ、ソレハ無論其資格ナキ者ト解釋シナケレバナラスト思フノデアリマス、サウルト三分ノ二ト云フ此計算ガ、資格ヲ有テ居ル者ノ三分ノ一ヲアッテ、頗ル少數ノ場合モアルコトヲ豫想シナケレバナラス、其等ニ付テ何等ノ制限ガ無イノデアリマスカ、幾ラ少クトモ三分ノ二アレバ宜イ譯デアリマスカ

○齋藤委員 第十三條デハ郡農會、道府縣農會、又ハ帝國農會ヲ設立セムトスルトキハト云フコトヲ手續ヲテナルト云フコトニナルト、選マレタ議員モ當然議員デアリ、又初カラ創立委員ニナツテ居ル者モ議員ト爲ルト云フノデアルカラ、一農會カラ二人宛出ルト云フコトニナリマス、果シテサウデアリマスカ、參考書ヲ讀ンデ見ルト、舊ト通り一農會一議員宛出スヤウニ範圍ヲ擴張サレンコトヲ望ムト云フ意見モアッタ、吾々サウニ云フ記憶ノアル者ハ、何カソレヲ參酌シテ二人宛出スヤウニ規定サレタノデハナラウカト云フヤウニ考ヘラレルノデアッテ、如何ヤウニ見テモ一寸徹底サレナイヤウデスガ、ドウカ明瞭ニ分ルヤウニ御説明ヲ願ヒマス故ニ一人位出スヤウニ範圍ヲ擴張サレンコトヲ望ムト云フ意見モアッタ、吾々サウニ云フ記憶ノアル者ハ、何カソレヲ參酌シテ二人宛出スヤウニ規定サレタノデハナラウカト云フヤウニ考ヘラレルノデアッテ、如何ヤウニ見テモ一寸徹底サレナイヤウデスガ、ドウカ明瞭ニ分ルヤウニ御説明ヲ願ヒマス

○石黒政府委員 只今ノ十四條ト、十七條ハ甚ダ錯雜シテ居ルヤウニ見エマスノデ、色ニ御疑問ガ出タヤウデアリマス、二人出スト云フ趣意ハ全然書イテアリマセヌ、十四條ノ方ハ組織スペキ農會ノ議員、豫備議員ト爲ルベキ者ヲ選ブノデアリマシテ、例ヘバ郡農會カラ新ニ縣農會ヲ組織スルトキニ、郡ノ方カラ府縣農會ニ出スベキ議員ヲ選舉スル、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、第十七條ノ方ハ、郡農會ソレ自身ノ議員、町村カラ出ス所ノ議員ニ、創立委員ガ町村カラ出テ居リマスカラ、ソレヲ直ニ充當スル、斯ウ云フ意味ノ規定デアリマス

○齋藤委員 ドウモ法文ヲ見マスト、第十三條ノ創立委員ト云フ者ハ、ズト終リマデ生キテ居ルヤウニ見エマス、サウシテ第十七條ノ末項ニ、其創立委員ガ農會ノ議員ト爲ルト書イテアルカラ、ドウシテモ疑問ガ發生セザルヲ得ナイ、サウシテモ煩爾少數ア、殆ド郡農會ヲ組織スルニ形式ヲ成サナイト云フヤウナ郡ハ無カラウト思ヒマス、三分ノ二デ郡農會ヲ組織スルコトヲ得ルト云フト、妙ナ想像ガサレマスノデ、何等カ適當ナ命令事項ノ規定ヲ必要ト認メマスノデ、質問致シマシタノデアリマス、御参考ニ供セラレントコトヲ望ミマス、ソレカラ次ニ第十七條ノ第四項ガナケレバ、一般法ニ於テ創立委員ハ成立スレバ解除サレルモノト解釋ガ出來マスガ、此第四項ガアル爲ニ疑ガ起ル、私ノ見様ガ間違ツテ居ルカラモ知レマセヌガ、其點ヲ伺ヒタイ

○石黒政府委員 只今ノ御話ノヤウニ、十三條デ選マレ

○シタガ、之ニモ多少議論ガアルダラウト思ヒマス、私ハ限ラ
レタル三分ノ一ト云フ數ノ外ニ、從來ノ例ニ依リマスト、名
譽會員ト云フ資格ヲ與ヘテ、サウシテ色々ノ知識及經驗ア
ル人ヲ置クコトヲ認メテ居ルト云フ、此必要ナル組織ヲ特ニ
セシムルコトカ出來ナイヤウニナダノアリマスカラ、從來
ヨリハ餘程學識經驗ト云フモノヲ要求スル上ニ於テ、範圍
ガ狹マッタモノト見ナケレバナラヌノアリマス、此等ハドウ云
フ趣旨ニアリマスカ、御説明ヲ願ヒマス

○田中政府委員 御答致シマスガ、此特別議員ト云フノ
ハ矢張其他ノ議員ト共ニ總テノ議事ニ參與シテ、議決權ヲ
行使スルコトヲ得ル、矢張平等ノ議員デルアノデス、其議員タ
ル資格ヲ離レテ、學識經驗アル人ヲ顧問ニスルトカ云フヤウ
ナコトハ、其各農會ノ會則等ニ於テ、役員的ノ者ヲ別ニ置
クト云フヤウナコトハ、差支ナイ積リデゴザイマス、唯ダ其議
員トナリ、議事ニ參與スル法律ノ權限アル者ハ、此規定ニ
依テ制限サレル、斯ウニ云フ事ニ御承知ヲ願シテ置キタウゴザ
イマス

○齋藤委員 サウスレバ、此規定以外ニ名譽會員、若クハ
顧問ト云フモノハ、自由ニ會則ヲ以テ制定スルコトヲ御認
ニナル、御趣意アリマスカ

○田中政府委員 左様デゴザイマス

○齋藤委員 此名譽會員ノ關聯シタ事柄ニ付テ、第二十
七條ニ就テ御伺致シマス、先刻田中次官ノ御説明ニ依リテ
此新法ニ依リテハ評議員ノ數ヲ定メナカント、斯様ナ御説
明ヲ承ダタノアリマスガ、第一項ノ但書ニ於テ「會長及副
會長ハ其ノ他ノ者ヨリ之ヲ選任スルコトヲ好ケス」斯ウ規定
シテアリマス、從來ノ例ニ依リマスレバ、或ハ知事アントカ、
郡長トカノ會長副會長ニシナケレハナラヌ場合ニ於テハ、名
譽會員ト云フ名稱ヲ附シテ、而シテ會員ノ資格ヲ持タセテ
之ヲ選任シタノアリマス、今度ハ何等ノサウ云フ會員タル
資格ヲ與ヘズシテ、サラノ他人ヲ全然會長、若クハ副會長ニ
選任スルコトヲ認メラレテ居ルヤウデアリマスガ、是ハドウ云
フ所カラ斯様ニセラレタノアリマスカ、甚ダ一般法トシテ
變ナ風ニ考ヘラマスガ、其理由ヲ承リタイ

○石黒政府委員 是ハ帝國農會カラ希望事項ト致シマ
シテ、成ベク議員カラ選ブ、會員カラ選ブト云フコトニスルト
モ、場合ニ依リテ會長副會長ヲ、會員以外ノ者カラ求メマス
云フコトハ當然デアル、其原則タルコトハ勿論デアルケレド
モ、場合ニ依リテ會長副會長ヲ、會員以外ノ者カラ求メマス
ト云フコトモアル、即チ總會ノ組織者中ヨリ選任スルコトガ
出来ナイ場合ガアルサウ云フ場合ニハ、其他ノ者カラモ選

ニシタイト熱望ヲシタ譯デアリマス、段々農會ノ會長ハ、會員中所謂正當ナル會員ヨリ、之ヲ選ブ形勢ニナシテ來テ居ルノデアリマスケレドモ、未ダ矢張其府縣ノ農會デアリマスト、ト云フト、知事が會長ニナシテ居ルトカ、郡農會デアリマスト、郡長ガ會長ニナシテ居ルト云フ例ハ大分多イノデアリマシテ數ハ其方が多イノデアリマス、是ハドチラト申セバ寧口變態デアル、法律ハドウシテモソレヲ變態ト認メテ居ル、變態デアル以上ハ、其數が少クナラケレバナルヌ、少クトモ之ヲ根絶スルコトハ、甚ダ困難ト認メテ居リマスカラ、ドウシテモ法文トシテハ、此外カラモ選ブ場合ヲ規定シテ置カナケレバナラヌ、尙ホ又丁度昨年ノ議會ニ於テ御協賛ヲ得マシタ水產會法等ニ於キマシテモ、此趣旨ニ基キマシテ、之ニ相順應スル規定ガゴザイマスノデ、其等ノモノガ一ツノ立法例トナツテ、此度ノ法案ガ出來マシタ次第ゴザイマス、序ナガラ申上ダテ置キマス

○齊藤委員 田中次官ハ餘程私ノ質問ヲ根本的ニ考へラレテ居リマス爲ニ、サウニ云フ説明ガアッタト思ヒマス、私ハソニナニ官吏ヲ農會長ニスルコトヲ、今惡イト云フコトヲ論ジテ居ルノデハナイノデアル、私ノ理想カラ云フト惡イケレドモ先刻アナタガ選ク御出ニナタカラ、先ヅ細カイ條文ニ就テ始メテ居ラテ、理想論ヲヤセ居ルデモ何デモナイ、唯夕私ノ條文ニ就テノ質問ハ、舊トハ名譽會員ニ一度ハシテ、會員ダト云フコトデ、其會員中ノ適任者ヲ選ブコトニ付テ、知事及郡長ヲ推シテ居ルノデマルガ、今度ハ全ク關係ナシニ、ポカット誰デモ選ブト云フコトニシタノハ、聯絡上オカシクハナイカ斯ウ意味ニ於テ、私ハ此前ノ十九條ノ中ニ於テ特別會員中ト云フモノヲ認メテ、名譽會員ト云フモノヲ削ヅシマッタノデアル、ソレカラ關聯シテ第二十七條ニ飛ンデ質問シテ居ルタノデアリマス、而シテ今田中次官ノヤウニ解釋シテ御辯明ニナレバ、私ハ更ニ此行政官廳ト云フ此認可ハドウナルカト云フ——郡農會ノトキニハ郡長ヲ選舉シタ時分ニハ、再ビ知事ガスルコトニナシテ居リマス、官吏ヲ認可ヲスルトカシナイトカト云フ此問題が起シテ來ル譯デアリマス、色々ナ所ニ疑フ容レバ、隨分不備ダト思ヒマス、ケレドモ私ハソコ迄議論シテ居ルノデハナイ、ソレデ吾と全ク關係ナイ者ヲ誰デモ連レテ來テヤルト云フ此形式ヲ執ラシタノハ、ドウ云フ譯デアルカト云フコトヲ御尋スルノデアリマス

○田中政府委員 全ク緣故關係ノ無イ者ヲ以て會長トスルヤウナ事實ハ、アリ得ナイト認メテ居リマス、併シ法律論トシテサウニ云フ者ハナラニ法文カト云フト、サウデアリマセヌ、ソレカラ私ノ先程御答シマシタ點ニ付テ足リナイ所ヲ補ヒマスガ、今度農會法ニ於テ、普通會員トカ特別議員トカ云フ者ガアリマスガ、名譽會員ト云フト、農會ト云フ所デサウニ

フ會員ガアルヤウニ見エタリシマス、必シモ「會員」下云フ字ガアルノデ惡イト申スノデハアリマセヌケレドモ、所謂御注文ノ學識經驗ニ富シ居テ、顧問的ニ其會ニ於テ萬事ノ事ヲ指導ヲ仰ギタイト云フ人ハ、世間ニ多クアルヤウニ顧問ト云フ名前ヲ以テ、其會ニ相談對手ニナルヤウニシタイト云フ希望ヲ、當局ニ於テ持テ居ル譯ニアリマス。

○齊藤委員 此條項ハソレニ止メテ置キマシテ次ニ移リマス、第三十條メ農會ニ於テ會費徵收ノ規定ヲサレタコトハ、十數年來ノ希望ガ甫メテ現レタコトデ、吾々モ喜ブノデアリマスガ、此法律ノ實行上或場合ニ於テハ強制徵收ヲスルコトニナルノデアリマシテ、強制徵收ハ町村長ニ委託ヲスルノデアル、此委託ヲ受ケタ町村長ガ之ヲ實施シナカタ場合ニ於テハ、ドウナルノデアリマスカ、町村農會ニ於テハ斯ウ云フ權限モ與ヘラレナカタシ、又實例ノ無イ事デアリマスガ、耕地整理ニ於テ組合費ヲ滞納シタ場合ニハ、町村長ニ委託スルコトニナツテ居リマスガ、町村長ハ中々多クノ場合ニ於テ實行シナイ、三年モ經タテ其人間ガ土地所有權ヲ持タズ、又何處ニ行々タカ分ラナクナル迄、放任シテ置クヤウナコトガアリマス、農會ニ於テモサウ云フ手綫イコトナラバ、本條ハ有テモ無クテモ同ジヤウニナルト云フ憂ガアリマスガ、政府ハドウ云フ方法デ町村長ヲ督勵サレルノデアリマスカ、其所信ヲ承リマス

○田中政府委員 強制徵收ハ、一面ニ於テ所謂費用ヲ取立テルト云フ喜バシイ事デナイノデアル、勇ンデ之ニ當ルコトハ何人モ避ケルカモ知レマセヌガ、他ノ一面ニ於テハ、徵收金額ノ百分ノ四ヲ町村ニ交付スル譯デ、町村ノ財源ニナル譯デアルト思ヒマス、旁々町村長ガ三十條ノ義務ヲ忽諸ニスルコトニナルト、明ニ職務上ノ怠慢ニナルト思ヒマス、アリマスカラ町村長ノ各般ノ職務ニ對スル監督權ト同様ニ、郡長府縣知事ガ一般法規ニ從シテ、町村長ヲ取締ル方法ニ依テ之ヲ取締ル、結局ハ監督權ノ働ニ依シテ、之ヲ強制スルヨリ途ガ無イト思ヒマス、併ナガラ監督權ノ實行ニ依シテ十條ガ働くヤウナコトデハ遺憾デアリマス、故ニ斯ノ如キ事テ吳レルカノ御考ノヤウニ見エマスガ、財源ニナル程未納者話ヲ致シマシテ、圓滿ニ三十條ノ實施セラル、コトヲ希望シテ居ル次第アリマス

○齊藤委員 田中次官ハ百分ノ四ノ手數料ヲ交付スルコトニ依テ、町村ガ一ツノ財源ヲ得タト云フ意味デ喜ンデヤッテ、吳レルカノ御考ノヤウニ見エマスガ、財源ニナル程未納者ガアツテ、農村ノ滅亡デス、故ニ僅ノモノアルカラ放任シ勝アル、ソレドウカ是ハ此法ノ威信ヲ損シナイヤウニ、斯ウ云フ場合ニ於テハ、町村長ハ本當ニ自分ノ職責ヲ感ジテ放任シテ置カナイヤウニ、嚴重ナル命令ヲ出サレタイト思フノデ

アリマス、尙ホ三十條ノ範圍内ニ付テモウーツ伺ヒタイ、町村農會ハ會員ニ對シテ強制徵收權ハ與ヘラレタガ、郡農會及縣農會、帝國農會、是等ガ下級農會ヨリ納ムベキ會費ニ對シテ未納ガアトキハ、ドウ云フ取締ヲ爲サルノデアルカ、此法案ニ其規定ガ見當ラナイノデアリマス、會テ帝國農會ニ諮詢サレタ場合ニ於テ、其等ノ規定ガ無カタトキハ上級農會ノ財源ガ不安固デナイカト云フ意見ガアツテ、農務省ニモ分ツテ居ル筈デアリマスガ、其等ノ規定ヲ爲サラナイノハ、法律上不可能デアル理由デアリマスカ、或ハ不必要ト認メラタノデアリマスカ

○田中政府委員 此法案ニ下級農會ハ上級農會ニ對シ會費滯納ノ場合ニ、如何ニシテ之ヲ強制スルカト云フ規定ハアリマセヌアリマセヌガ、事實上下級農會が會費ヲ納メナイヤウナコトハ、滅多ニ起ラナイコトデナカラウカ、又若シモ會費が長ク滯テ居ルト、ソレガ爲ニ上級農會ノ爲スベキ事業ノ遂行ニ、色々差支ヲ生ズルノデアリマスカラ、其場合ハ第三十四條ノ監督權ニ依シテ、取締方法ヲ執ルヨリ仕方ガナカラウト考ヘテ居リマス

○齊藤委員 一寸後ニ戻リマスガ、二十三條ノマダ質問ガ終リマセヌ、第二十三條ニ、總會ノ議事ニ關スル出席者ノ制限ヲ規定シテアリマス、是ハ議事上ノ規定デアリマス、總會ト云フモノハ、會員ノ何分ノニ於テ成立スルモノニアリカト云フ規定ハ無イヤウデアリマスガ、是ハドウ云フ御考デアリマスカ

○石黒政府委員 總會ノ定足數ノ規定ハ、法律ニハ何モ規定シテ置キマセヌデゴサイマシタ、是ハ他ノ例モアリマスノデス、此所ヲ餘り嚴シクスルコトハドウデアラウカト云フノデ特ニ三分ノ一出席席ニ云々ト云フヤウナコトヲ書イタ例ニ依リマセヌデ、唯過半數ト云フダケヲ書イタ次第アリマス、併シソレハ各農會ニ於テ、會則ノ中ニ定足數ヲ書クト云フコトハ希望マシイ事デアリマス、從來ノ農會ノ會則ノ實例カラ申シマスト定足數ヲ書イテ居ルモノハ極メテ少イヤウニ思ヒマス

○齊藤委員 石黒政府委員ノ最後ノ從來ノ例ニ依レバ、定足數ヲ書イタコトハ、殆ド稀デアルト云フコトガニ、石黒政府委員 イヤ會則ニ書イテアル例ガ少イト云フノデス

○齊藤委員 サウシマスト會則ニ於テ三分ノ一ト規定シヤウガ、四分ノ一ト規定シヤウガ、ソレハ隨意デアルト云フ御解釋デ是カラ省イタ、斯ウ云フ事デアリマスカ

○石黒政府委員 ソレハ勝手ニシテ宜イト云フ趣旨デハナニアル、ソレドウカ是ハ此法ノ威信ヲ損シナイヤウニ、斯ウニ著シク不穩當ナ定足數デモ吉イテアリマスナラバ、適當ニ認可ノ際ニ見ナケレバナラヌト思ヒマスガ、併ナガラ定足數ヲ書キマシタ、水產會法等ニ於テモ、是等ノ點ニ關スル規定ハ致サナカタノデアリマスガ、同様ナ方針ヲ以テ、農會法ニ於テモ規定ヲシナカタノデアリマス、農會自體ガ會則中ニ於テ、最モ適當ナル、最モ相當ト認メラレル規定ヲ設ケラル、コトヲ、豫期シテ居ルヤウナ次第アリマス、ソレニ任セテ、差支ナシ、斯ウ考ヘテ居ル所カラ、規定ヲシナ

○齊藤委員 私ハ條文ニ對スル質問ハ盡キマシタガ、大體ニ就テ次官ニ御尋致シマス、午前二於テ成田君及守屋君カラ重要ナル御質問ガアッタノアアリマスガ、殊ニ守屋君ノ御質問ノ趣旨ノ大要ハ、從來農業界ニ於テ長ク訴へ來リシ、アッタノア、現在モ其聲ノ熄マナイ所ノ地方廳等ニ於ケル、行政官廳ト農會トノ關係ノ事ナアリマス、ソレニ對シテコトハ出來マスマイ、併ナガラ今日農業界ニ於テ、殊ニ農會農商務次官ハ一應御答辯ニシタヤウデアリマスガ、其御趣旨ハ兩方デヤルノダ、斯ウ云フ大要ノ御趣旨ノヤウデアッタノデス、無論行政官廳モ、農業ニ對シテ何モヤラナイト云フニ至ラシムルヤウナ方針ヲ以テ臨ンデ來ルト、斯ウ云フコトガ農會ノ訴デアッテ、是ガ農會カドウシテ活動スルカト、現ニニ於テ訴フル所ハ、農會ガ一生懸命ニナシテ民業的ニ大ニヤズテ居ル場合ニ、地方廳ガ其仕事ヲ奪フ、農會ヲ殆ド滅亡ニ至ラシムルアルカ、而シテ農會ニ自衛的ノ計畫モ立テサセナイ、碌ナ補助モ與ヘズシテ働ケト云フコトハ無理デヤナイカト、斯ウ云フ不平ガ充チ滿チテ居タコトハ、農商務省モ十分御承知ノ事ト思フ、デ私ハドウシテモ農業ノ如キモノハ、官業的デハイケナイ、ドウシテモ民業的、民事的ニ發達シテ行カナケレバ、到底本當ノ發達ハ出來ナイモノト思フノデアリマス、ソコデ今度ハ大ニ國家ノ要求ノ上カラ當業者ノ要求ノ上カラ鑑ミテ、大奮發ヲシテ斯ノ如キ改正案ヲ出シタルノデアルカ、而シテ農會ノ働く阻礙スル、ソレハ縣農會ノ仕事が、或ハ郡農會ノ仕事が減タカラト云フ、苦情ヲ言フ譯デアリマセヌガ、ソレガ爲ニ民業ヲ奪フテ、自營的ノ働く奪フテ、サウシテ逆轉シテ官業的ニシテシマウ、斯ウ云フコトガ日本ノ農業ノ上ニ日本ノ國家生活物資ノ需要供給ノ上ニ於テ、ドウ云フ關係ヲ持テアラウカト云フ事ノ如キハ、敢テ多言ヲ要セナイ賢明ナル大臣及次官ハ知テ居ラル、事デアル、所ガ親ノ心子知ラズデアルカモ知レマセヌガ、地方長官ノ如キハ、未ダサウ云フ事ハ徹底シテ居ナイ、甚シキニ至シテハ漸次補助費マデモ減ジテ、サウシテ地方廳デ仕事ヲヤル、郡役所デ仕事ヲヤル官業的ノ農業ノ如キ、此百年計畫ノ努力ヲ以テ行カナケレバナラヌ農業ガ、時々更迭スル所ノ官吏等ノ手デヤッテ、ソレデ健全ナル發達ヲスルモノナイト云フコトモ、多ク言ヲ要セナイ事デアル、之ヲ極言スレバ、縣廳ヤ郡役所デ役入ガ農業ノ事ヲヤルト云フコトハ、其效果甚ダ鈍シ且ツ少イノデアル、而シテ折角築上げタ所ノ民業ノ發達、

農家自營的ノ働ヲ阻碍スル事例ガ澤山アタノデアリマス、農商務省ハ今後如何ナル決心ヲ以テ此農會法ヲ實施シ、農會ヲ活動セシメ、其活動ニ依テ、今日國策トシテ樹テ、居ル所ノ食糧ノ資源ヲ充實シ、以テ生活ノ安定ヲ期スルト云フ、ドレダクノ計畫及決心ヲ持テ居ラル、ノデアルカ、ソレヲ私ハ承ッテ見タイ

○田中政府委員 御答申上ダマスガ、只今色々御述ニリマシタ、所謂成ベク事業上ノ事ナドニ付テハ、民間ノ力ニ依テ發展セシムベキモノニ付テ、干渉ノ無イヤウニ致シタインミナラズ、進ンデ寧口之ヲ農會其他ノ民間ノ事業ニ委ネテ引立テルヤウナ方針ヲ執ル方ガ、國家ノ爲メ利益ナリトスル御意見ニ付テハ、私共全然御同感デアリマス、現在農務省ニ於キマシテ、僅ナガラ持テ居リマス産業獎勵費等ノ使途ニ付キマシテモ、丁度御話ノ如キ意味ヲ以テ成ベク各地方ニ之ヲ分ケ與ヘテ、各地方ヲシテ其事ニ當ラシメント云フ方針ヲ執テ居リマシテ、農商務省自ラ之ニ當ラサケレバナラスト云フ仕事ハ、出來ル限り限定シテ居リマスヤウナ次第ニアリマス、此趣旨ハ何所マデモ徹底スルヤウニ、少クトモ農商務省ノ勸業上ノ方針トシテハ、之ヲ徹底セシムルヤウニ致シタイト思テ居リマス譯アリマス、殊ニ況ヤ只今御説明ノ如ク、農會ノ事業ヲ折角シ掛ケタ仕事ヲセ、之ヲ範圍ニ於テ、或ハ農商務省直接ニ及バヌニ致シマシテモ、内務省等ト能ク歩調ヲ一ニシテ、斯ノ如キ事ノ無キコトニ努メタイト思フノデアリマス、併ナガラドウモ免角或ル地方、或ル場所ニ於キマシテハ、如何ニモ遺憾ヲ感ズルコトガ多々アルノデアリマス、例へバ同ジク一人ノ技術者ヲ雇テ參リマスルニシテモ、或ハ月給ノ如何、待遇ノ高下ナド、云フ事ヨリモ、寧口郡縣等ノ吏員デアルトニラ名前ニ嫌シテ、月給ガ廉クテモ、所謂政府ノ官吏ト云フ肩書ヲ得タイトト云フコトヲ希望スルヤウナ、心得ノ技術者等モアルノデス、技術即チ仕事ヲ以テ運命トシテ居ル人デアルカラ、殊ニ何等其間ニ高下ノアル譯テモナシ、郡町村等ノ吏員タルト、政府地方廳ノ吏員タルニ於テ、差異ノアルベキ理窟モ無イト思フニ拘ラズ、往々ニシテ私共現ニ何所ニ奉職シタイト言ッテ頼ンデ來テ居ル人ヲ、此場所、此職務ニ振向ケヤウトスルト、役人デナケレバドウモ面白クナイトカ何トカ云フヤウナコトヲ、唱ヘル者ナドモアルノデゴザイマス、此様ナ氣風ガ間違テ、或ハオル地方、或ル場所ニ染ミテ居リマシテ、御話ノ如ク何ダカ官廳トカ云フヤウナ所デ仕事デモスレバ、仕事ガ有效ニ成績デモゾダ得ル如キ誤解ノ結果、或ハ民業ヲ奪テデモ、之ヲ地

方廳等ノ事業ニ移スナド、云フヤウナ、誤ラタ考ヲ起シタ者モ無イトモ申サレマセヌ、或ハサウ云フ事モアリ得タデナカ、御話ノ如キ事ガアリトスレバ、只今ノ御注意ノ事モ冒頭ニ申上ダマス如ク、至極同感ニ存ジテ居リマス次第アリマス、今後此農會ヲシテ幸ニ公共的ノモノトシテ、十分ニ目的タル事業ノ遂行ニ努メシムルニ於テハ、兎ニ角此際ヲ機ト致シテ、各地方等ニ普ク政府ノ意ノ在ル所ヲ能ク徹底セシムルヤウニ努メタイト考ヘマスノアリマス

○齊藤委員 農商務次官カラ、頗ル農會ニ重キヲ置イタ所ノ答辯ノアリマシタコトヲ喜ヒマス、重ネテ此問題ニ付テ多ク申シマセヌガ、ドウカ其精神ヲ益し鞏固ニシテ、貫徹セラレントコトヲ望ミマス、更ニ私ハモウ一ツ申述ベテ御辯明ヲ得テ置キタイ、是モ先刻或ル一例トシテ、守屋君カラモ御話ガアタヤウデアリマスガ、一昨年投賣防止ヲ農會ガヤッタ、之ヲ反對側ノ方デハ、不賣同盟アルトカ、階級闘争ケ今ニモオッ始メルカノ如クニ非難ヲ致シタ問題アル、ソレニ對シテ農商務省ノ態度ガ云々ト云フ、守屋君ノ痛烈ナル質問ガアリマシタガ、農商務省ハソノ事ニ對シテ關係シタコトモナイ、敢テ反対シタコトモナイ、斯ウ云フ御話アリマスガ、或ハサウデアリマセウ、併ナガラ事實ニ於キマシテ、投賣防止ト云フコトニ同情ヲ持タナカッタ云フコトハ是ハ明カデアル然ルニ投賣防止ト云フ文字ヲ使ヘバコソ變二聞ヘマスガ、實際ニ於テ斯ウ云フ方法ヲ農商務省ガ歓メテ居ル、獎勵シテ居ル、ソレハ何デアルカ、產業組合、農業倉庫業デ、斯ウ云フ突飛ナ廉イ値段デ賣ラナイヤウニサセヤウ、斯ウ云フノデアレ、然ルニサウ云フ機關ガマダ整ハナイカラ、所謂農會ガ甚ダ貧弱不備デアタカモ知リマセヌガ、ア、云フ申合ヲシタノデアリマス、一昨年ノ暮ニ於テ非常ニ暴落シ、今米ノ出盛ノナイヤウニシヤウト云フノデアル、之ニ對シテ政府ハ金ヲ出シ時ニ、金ノ必要ノ爲メ賣出スト云フコトハ是ハ以テノ外デアル、生産者ガ無暗ニ廉ク賣出スト云フコトハ、廳テ大問題ガ勃發シテ來ルカラ、ソレデ吾ヒ忍耐シテ賣ラナイ、捨賣ヲシナイヤウニシヤウト云フノデアル、之ニ對シテ政府ハ金ヲ出シテ助勢モシナケレバ、全ク知ラナイヨシシテ、公平ナ態度ヲ裝ウテ居ラレタ、サウシテ吾ヒカガ、地方カラ上京シテ陳情ニ參備ヲ立て、來タナラバ、大藏省ハ出サナイトハ言ハナイ、斯ンナコトヲ言シテ、恬トシテ吾ヒノ要求ニ耳ヲ傾ケラレナカッタ、殆ドト繼兒坂ト申シマスカ、棄兒坂ト申シテ宜イカ、分ラナイヤウナ取扱ヲ受ケタノアリマス、而シテ良イ米ヲ生産シロナド、云フヤウナコトヲ要求サレタ、然ルニ商工業ノ方ニハドウ云フ態度ヲ執タカト云ヘバ、操業ノ短縮ヲ公認シテ居

ル、操業ノ短縮ト投資防止ト、ドシナガ善イノデアリマスカ惡イノデアリマスカ、私ハ甚ダ是ハ産業獎勵ノ衝ニ當ラテ居所ノ農商務省ノ態度トシナハ、而白クナイノデアリマス、一方ニ於テハ操業ノ短縮、彼ガ望ミノ通り高ク費ルト云フコト計畫シテ居ルノデアリマス、斯ウ云フコトヲサセテ置イテ物價ノ低落ヲサセル、生活ノ安定ヲセシムルトニ云フ事ヲ言フノハ、是ハ矛盾シタ事デアル、國民ヲシテ怨コソ言ハセレ、是ハ喜ブモノデハナイ、産業獎勵ノ方法デナイト私共ハ見テ居ルノデアリマス、今後斯ウ云フ事ガ起リマシタ時ニハ、農商務省ハドウ云フ態度ヲ御執リニナル積リテアルカ、何所マデ農業倉庫産業組合ヲ獎勵爲サル方針デアルカ、彼等ガ廉イ時ニハ賣ラナイト云フ方法ヲ執ツダナラバ、農商務省ハドウ爲サルカ、商人業者ガ操業短縮ヲシテ物資ノ生産ヲ節減コトハ、是ハ矛盾シタ申條デ、行ハレナイト思ヒマス、其等ニシテ、彼等ノ生産物ヲ高ク賣ルサウ云フ態度ヲ執タ時ニハドウ爲サルカ、斯ント事デ農產物ノ生産費ヲ廉クシロト云フコトハ、是ハ農產物ノ生産費ヲ廉クシロト云フ態度ヲ執タ時ニハ積リテアリマスカ

○田中政府委員 只今ノ御尋ハ頗ル重大ナ問題デアリマ

シテ、私共カラ彼此意見ト申シマセウカ、御答辯ト申シマセ

ウカ、申上ゲルコトハ或ハ當ラヌカモ知ラヌト存ジマスガ、併

ナガラ此投資防止デアリマスルトカ、不賣同盟アリマスルトカ云フヤウナ事柄ニ付キマシテハ、ドウモ唯ダ簡単ニ其等

ノ言葉ニ依シテ、政府ノ執ルベキ方針ハドウカト云フコトヲ

御答スルコトハ困難デアラウト思ヒマス、然ルニ齋藤君ノ御

言葉デアル如ク、單ニ投資ト云フコトガ善イカ惡イカト云ヘ

バ、無論誰ニ言ハシテモ、當業者ノ爲ニモ亦國家一般ノ經

濟狀態カラ考ヘテモ、投資ト云フヤウナ事ハ極力無イヤウニ

シテイカナケレバ、ナラヌ事ト言ヒ得ルト思ヒマス、併シ或ル時

或ル場合ニ於ケル、所謂投資防止ト稱スル行爲——投資

防止ノ範圍ヲ越エテ、亞米利加邊リニ於テ法律ヲ以テ取

締、テ居ルトカ申シマスル、所謂「トラスト」聯盟作用ニ依シテ

當ナル權利ノ行使デアルカ、或ハ權利行使ノ範圍ヲ超エテ、

產業上其他ニ幾多ノ惡影響ヲ及ボスベキ行爲デアルカト

ボスヤウナ行爲ヲ爲サシメナイカト云フヤウナコトモ、亦必要

ナ事デアラウト思フ、其時、其場合ノ事情ニ依シテ、所謂正

タ場合ニ於キマシテハ、午前ニモ御答申上マシタ如ク、一方

農業者ノ方デハ、所謂投資防止デアルト云フ御申合デアッタ

が、農商務省デモ投資防止デアルト云フコトニ對シテ、ソレ

ハサウデナイト云フヤウナ意味ヲ、直接ニモ間接ニモ發表シ

タコトハゴザイマセヌ、隨テ所謂ソレニ對スル反對トモ申シマセウカ、寧ロア、ニ云フ決議ヲスル、或ハ何等カノ行動ヲスル

ト云フコトハ面白クナイカラ、農商務省トシテハ何トカ之ヲ

阻止スル策ヲ、何故講ゼヌカト云フヤウナ事ヲ言ウテ來ル人

モアリマシタケレドモ、其說モ無論採用致シマセナカッタ譯デ

アリマス、詰リ其當時ノ自然ノ成行ヲ先ソ見テ居タト申シ

テ宜カラウト思ヒマス、決シテ一方ガ宣シイ、一方ガ惡イト云

フンコデ是非ヲ判斷シテ定メルコトニ、努メルト云フコトニマ

デ及バナカッタノアリマス、若モアノ時ノ狀況ガ何カ又右

ナリ左ナリニ變化致シマシテ——農商務省トシテ執ルベキ

方法ヲ執ラナケレバ、ナラナカッタカモ、知レマセヌケレドモ、昨

年ハ免モ角モ特ニ之ニ對シテ、何等ノ積極モ消極モ方法ヲ

執ラナカッタト申上ゲタ方ガ適當ト存ジマス、操業短縮ノ事

モ御引合ニ御話ガゴザイマシタガ、是モソレ農商務省ガ公

認シテ居ルナヤナイカト云フ酷シキ御批評モゴザイマスグ、

ナラバ——今日デハ特ニ之ニ對スル法制ハゴザイマセヌ、各

別ニ公認スルトカ、公認シナイトカ云フ譯デハアリマセヌ、各

當業者ガ自由ノ意思ヲ以テ仕事ノ時間ヲ制限スルト云フ

コトハ、大體ニ於テ各々操業者ノ自由ニ在ル譯デアリマス、其

事ガ何カ社會ニ特ニ惡イ影響ヲ及ボスト云フコトデ認メタ

ス

○齊藤委員 餘リ時間ヲ頂戴シテ御氣ノ毒デスカラ私ハ

是デ終リマス

熱望シテ居リマスル次第ゴザイマス、左様御承知ヲ願ヒマ

ス

○齊藤委員 餘リ時間ヲ頂戴シテ御氣ノ毒デスカラ私ハ

ホ足ラザル所ヲ二三伺ヒタイト思ヒマス、只今齊藤君ノ御

意見、及次官ノ御答モ、非常ニ農會万能論ノヤウナ御話ハ

カリデアリマスガ、私ハソレ違タ考ヲ實ハ持テ居ルノデアリ

マス、此農會ニ反對スル意味デアリマセヌケレドモ、モウ少シ

府縣一郡ハ自治體デナクナリマスカラ、町村自治體ノ農

業獎勵上町村自治體ニ働ラサセル方ガ宜イデヤナイカ、要

スルニ町村ニ於テ農業ノ獎勵ヲ、政府ハ農會ヲ中心トス

ル御見込デアルヤ、町村自治體其モノヲ中心トスルノ御見

込デアルヤト云フコトヲ伺ヒタ、只今御提出ニナリマシタ

ル調ニ依ルト、大正九年度ノ農會ノ支出ノ總決算ガ千二百

七十九方圓、其中六百九十一萬圓許リガ農會支出デ

一

農會ノ費用デアルト云フコトヲアリマス、ソコデ町村自治體

直接ノ一町村ノ勸業費ノ總計ハ、大正十年度ノ内務省

ノ調ニ依ルト云フト、五百二十四方圓ト云フコトニナッテ居

リマス、此五百二十四方圓ノ一町村ガ直接ニ勸業費トシ

テ支出スル中デ、凡ソ其年額位ハ農會ニ出テ居ル金デアラ

ウト私ハ思ヒマス、サウスルト町村自治體ノ直接ノ勸業費

總テガ、農業獎勵三關スル費用デナハイケレドモ、大部分サウ

テ居ルト私ハ思フ、農會ニ重キモノ置ケハ、町村自治體ガヤラ

ナクトモ、農會ガヤレバ宜ヒト云フ議論ニナル、實際ノ狀況

ハ今ノ區域ノ關係カラ見ルト、町村直接ノ自治體ノ勸業

費全體ガ五百万圓許リデ、此農會ノ費用ハ七百万圓許リ

ニナクテ居ル、サウスルト町村直接ノ自治體直接

ノ農會ニ仕事ノ方ガ、餘計金ヲ使テ居ル譯デアリマス、ソコ

デ是ハ私共ノ考デハ、モウ少し政府ガ町村自治體其モノ

ニナクテ居ル、サセラセラ方ガ宜シイデハナイカト思フ、成

程農會モ惡イトハ言ヒヌ、私共ノ考デハ、町村ノ自治體

レタ通リ經費ノ上ニ於テ一方ハ七百万圓、一方ハ五百万

圓ト云フノデ、農食ノ方ガ支出ヲ餘計シテ居ルヤウニ思フ、

ソコデ現在ノ政府ハ農村ノ農業ノ發達ノ仕事ヲサセルニ、

メルコトニ、御互ニ努メナケレバ、ナラヌト云フ決心ヲ以テ、殊

ニ農業ニ關係ガアルノデ——當局ハ急イデ此法案ノ通過ヲ

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

二二

ス、農會ヨリモ自治體ガヤシテ、サウシテ補助機關トシテ農會ガヤルノガ當然ト思ヒマスガ、實際ヤシテ居ラヌ、甚ダ遺憾ト思ヒマスガ、大體ノ方針ニ付テ、今日迄農商務省ガ執リ來タル方針、及將來執ランストスル方針ヲ伺ウテ置キタイト思フ
○田中政府委員 御答申上ゲマスガ、農商務省ト致シマシテモ、町村ヲ主トスルトカ、農會ヲ主トスルトカ云フ、ドチラニ輕重ヲ置クト云フヤウナ考ハ持ッテ居リマセヌノアリマス、或町村ニ於テ非常ニ勸業費ヲ餘計使ヒ、又其町村ニ於ケル農會ガ、矢張同ジク熱心ニ勸業上ノ諸般ノ施設ニ當ツテ居ルト云フコトガアリマシタナラバ、之ニ越シタ事ガ無カラウト思ヒマス、併シナガラ事實ト致シマシテ、町村ガ專ラ之ニ當ル、所ガ農會ノ方ハ或ハ其仕事ノ必要ヲ認メタ云フ關係カラシテ、ソレ程目立タナイコニナル、又町村農會ガ非常ニ活動シテ居ル所デハ、町村其モノハソレ程產業費ニ支出ヲシナクトモ宜シトイ云フヤウナ、現象ヲ弔スカモ知ラヌト思ヒマス、思ヒマスガ、繰返シテ申上ゲマスガ、此方トシテハノヤウナモノデゴザイマシテ、農會ト云フヤウナ方ハ、詰リサウ町村ガスルガ宜シイ、已ムヲ得ザル場合ニ農會ガスルノガ宜イト云フヤウナ考ハ、毛頭持シテ居リマセヌ、併ナガラ元々町村ト云フモノハ、非常ニ舊クカラ成立シテ居ル所ノ自治團體ノヤウナモノデゴザイマシテ、農會ト云フヤウナ方ハ、詰リサウソレ故ニ沿革ノ點カラ考ヘテ見マシテモ、町村自體ガ既ニスルコトガ出來ナイ、ドウシテモソレヲ進ルノニハ、町村外ニ立ブテ、相當ニ目的ニ進マナケレバナラヌト云フ必要カラ、後デ起シテ來タモノト沿革上認メナケレバナラヌト私ハ思フ、ソレニ相當時ノ施設ヲ執ッテ、一般當業者ニ満足ヲ與ヘテ居リマシタナラバ、其農會ノ必要ハ切迫シテ居ラナカッタモノ知ラヌト云フ感ジゾ致スノデアリマス、サウ云フ點ハ孰レニ致シマシテモ、免ニ角モ現實ノ問題ト致シマシテモ、共ニ々々出來ル限り農會ニシテモ、町村ニシテモ、此產業ノ上ノ事ニカク盡思ヒマスクレドモ、別ニ町村ヲ後廻シニシタトカ、輕シジタ云フコトハ毛頭ゴザイマセヌ
○高田委員 是ハモウソレ以上進メバ其問題ハ意見ノ差ニナルガ、私ハ町村自治體ヲ獎勵機關ノ中心トシテヤラシテ、而シテ農會ハ是ガ補助機關ト云フ意味ニ進メルノガ、當刻來特ニ農會万能主義デモ唱ヘタカノヤウニ、少シ御耳觸リデアリタカ、御批評モアリマスケレドモ、今日ハ農會法ノ改正デアリマスルカラ、自然農會法ニ對スル希望ナリ、又農會ノ仕事ニ付テノ御質問モアリ、旁ミ申上ゲナケレバナラヌ次第デアリマシテ、ツイ言葉ガ農會ト云フコトニ傳ハタラウト

然不思ヒマスルケレドモ、次官ハ何方モ同等ニ扱フコト云フ
デアリマシテ、意見ノ差ニナリマスガ、私ハサウデナイト思ヒマス、併シ意見ノ差ニアリマスカラ仕方アリマセヌ、次ニ伺フノハ先程ドナタカラカモ尋ネラレタヤウデスガ、農會ニ對スル補助ノ問題デアリマス、現在十五万圓アル、是ハ今後ノ法律ハ元ト違ヒマシテ、金額ハ定メマセヌデ、豫算ノ定ムルニ依ル云々ト云フコトデアリマスガ、是ハ或點ニ於テハ宣イ事ト思ヒマスガ、ソレニ關聯シテ、成田君デゴザイマシタカラモウ少シ補助ヲヤラナイカト云フ御話ナアツヤウデアリマス、次官ハ極力ヤルヤウニ努メテ居ルケレドモ、ドウモナシ得ナリマス、ト云フコトデゴザイマシタ、私共モ成ルダケ一躍百万圓ニルト云フコトモ、是ハ結構デスケレドモ、是モ亦色々金ノ都合モアリマセウケレドモ、免モ角モ此調等ヲ拜見スレバ、各市町村農會縣農會モ、總デ費用ガ增加シテ居ル時代デ、仕事ヲ減サヌデモ物價ノ騰貴ダケア、或程度ノ増額ハ要スルト思ハレル場合デアリマスルカラ、併シ農商務次官ハ大分御努力メニナタケレドモイカヌト云フノデ、何トモソレハ仕方ガシカガ、是ハ幸ヒ大臣モ御出ニナリマシタカラ申上テ置キタムノデスケレドモ、近頃農商務省所管ノ中デ、色々開墾獎勵トカ、綿羊補助トカ、產業獎勵トカ、其他持殊ノモノニ對スガ、併ナガラ農會ト云フモノハ、申ス迄モナク日本ノ國民テノ獎勵ノ爲ニ、政府ガ幾分ナリ金ヲ支出スコトニナリマシタムノハ、私共非常ニ喜バシイノアリマス、其中全部ガ宣シテ此所ニ書イテアル所ヲ見ルト云フト、非常ニ重大ナル意義ト云フノデハアリマセヌ、全部ガ必ズシモ成功スルト信ジマスカ、スガ、併ナガラ農會ト云フモノハ、申ス迄モナク日本ノ國民ノ大多數ハ、一種ノ團體デアリマスルカラ、而シテ此目的ハ此農會ニ含マレテ居リマスカラ、何トカ一ツモウ少シ補助金ヲ增スコトガ出來ハシナイカ、出來ナイトスレバソレキリデスガ、唯タシンコデ一ツ農商務省ノ方ニ——大臣ハ何モカモ御存ジアリマスガ、遞信省ノ方ニ行キマスト、五万十万ハ減ルヤウニ考ヘテ居ル、現ニ此間豫算總會ニ以て、遞信省ニ就テ一寸調査シタノアリマスガ、支那ノ揚子江上流ニ於テ、或區間ノ航路ニ五ヶ年間ニ九十萬圓程補助ヲ出ス云フノデアリマスガ、所ガ是ハ補助ヲ貰ハヌデモ航路ヲ開クト云フノデアル、ソレニモ拘ラズ、政府ハオ前ガヤルナラバ補助ヲバ宜シイデスガ、物價モ騰貴シタノアリマシテ、大部農會ニナツテ、此法案ハ實ニ一大機關デアリマスルカラ、僅カ十五

万許リノ金デナク、モウ少シ大キナ金ヲ出スヤウニ御心配ハ
願ハレマスマイカ、是ハ質問ヤラ、或ハ御願ヤラ分リマセヌガ
アナタガ一ツ一肌脱イダナラバ、二十万ヤ三十万ノ金ハ出
來サウニ思フ、揚子江上流ノ航路補助サヘ、五箇年ニ百万
圓ノ金ヲ出スト云フ提案モ其儘通テ居ルンデアル、此揚子
江上流ノ航海權ノ保護モ必要カモ知レマセヌガ、ソウナ事
三百万圓モ出スノデスカラ、大臣ヤ次官ガ一ツ御骨折下サ
レバ、二十万三十万ノ増加ハ、追加豫算ア出来ヤウト思ヒ
マス、何トカ一ツ御奮發ヲ願ヒタイト思ヒマスガ如何デセウ
カ

ナガラドウモ行キマセスト答フルヨリ外ナイノデアリマス

○成田委員 委員長議事ノ進行ニ付テ…

○植場委員長 議事ノ進行ニ付テ…宜シウゴザイマス

○成田委員 農商務大臣御見エニナリマシタカラ、農商務大臣ニ對スル御質問ダケ先ニシテ、他ノ事ハ後廻シニシテハ如何デセウカ、ソレデ私ハ先刻農務省ノ事ヲ御尋シタイト思テ、後廻シニ致シテ置キマシタガ、差支ガナケレバ…

○植場委員長 高田君ドウヌス、大臣ニ御尋致シマスカ

○高田委員 私ハ敢テ大臣ヲ煩ス必要ハアリマセヌ

○飯塚委員 一寸大體ダケ…

○植場委員長 成田君ニ發言ヲ許シマシタ

○成田委員 ドゥカノ農商務省ノ分科會デ、大臣ガ御聲明ニナッタヤウデアリマスガ、本案ハ直接ニ關係ノアル事デアリマスカラ、一應御宣明下サレバ、非常ニ農民ガ安心ヲスルコトデアラウト思ヒマス、吾々ガ建議案ヲ出シテ居リマスガ、

農務省ノ獨立ノ問題デアリマス、御承知ノ如ク非常ニ近來農事政策ノ事ガ頻繁ニナッテ參リマシテ、御承知ノ如ク小作爭議トカ、其他ノ問題、食料問題ナド、悉ク農事ニ關係シテ居ルノデアリマスガ、隨テ農商務省トシテハ荷物ガ非常ニ多クナリマシテ、今後益此方面ノ仕事ガ多クナルノミデゴザイマスノデ、農業者トシテハ、御承知ノ如ク商工業者ト、此生産組織ノ上ニ於キマシテモ、經濟組織ノ上ニ於キマシテモ、生活狀態、思想、氣風、總テノ上ニ於キマシテモ皆ナ違テ居リマシテ、利害ノ相容レヌ場合モ多クアルノデゴザイマス、隨テ行政ニ付テモ、特殊ノ政策ヲ要スル事ガ多々アルコトデアラウト思ヒマス、斯ウニヤウナ意味ニ於キマシテ、農務省ヲ獨立シテ、徹底セル政策ヲ行フト云コトガ、今日ノ場合最モ必要ナ事デアラウト思フノデアリマス、此意味ニ於テ農民ニ非常ニ此點ヲ要求シテ居ル、吾々モ本議會ニ建議案ヲ出シテ居ルヤウナ譯デアリマス、幸ニ農商務大臣ハ農務省ヲ獨立シテ居リマシタカラ、一應本案ト離レラレヌ關係ガアル問題デアリマスカラ、一ツ御意見ヲ國民ニ御知ラセ下サイマシタナラバ、非常ニ安定ヲ得ルダラウト思ヒマスノデ、此點ヲ一應御尋致シマス

○山本國務大臣 農務局ヲ分立致シマシテ、農務省ニシタイト云フ事ハ、今成田君ノ御質問ノ通りニ衆議院デモ建議案ナドガアリマシテ、私ナドモ望ニテ居ル次第アリマス、又ドウシテモ此時勢ノ進運ニ依テ考ヘマシテモ、又此外國ノ例ヲ見マシテモ、農務ト商務ト云フモノハ分立スルト云フコトハ、是ハドウモ時勢ノ成行トシテ必當ナ事ト思ヒマス、私モ之ヲ分立致シマスルコトニ付テハ至極宜シ事ト信ジテ居リマス、併シドウシテモ斯ウ致シマスルト云フモ、矢張ソレニ付テ十分ナル經費ガ伴テ來マシテ、商務ナラ商務、農

務ナラ農務ト云フコトニ獨立ヲシテ、サウシテ獨立機關ヲ設ケテ、サウシテソレドモ擴張ヲシテ行クト云フコトノ必要ガ、モウ直ニ起ルノニアリマス、ソコデソレガナケレバ、又唯ダ

モウ直ニ起シテ置クコトニ付テハ、臨時ニ建築ヲ始メトシテ行クヤウナモノガ、ドウシテモサット調ベタ所ニ於テ、七八百萬圓ノ金方

ト要ルデス、又經常トシテ見タ所ガ、是モドンナニ見積リマシテモ、矢張三十万ヤ四十万ノ金ガ要ルト云フコトニナル、斯ウ云フ事ガ伴テ來マス、經常ノ上ニハサウデアリマスガ、又其上彼ノモノヲ別ニシマスト云フト、今度ハ各省ニ付テモ其仕事ハコチラニ合セルトカ、此仕事ハコチラニ行クトカ云フヤウナ、矢張各省トノ配合ノ上ニ付テ、矢張局課ノ離合モ自然ニ起ルコトニナリマス、唯ダ農商務バカリデ必要デアルカラサウシナケレバナラスト云フト、程ニモ、今日詰テ居リマセスカラ、ウシナケレバナラスト云フ程ニモ、先づ近キ將來ニ於テ各省ノトノ配合、色々整理ナドヲスルヤウナ事モ起シテ來マセウカラ、何等カ近キ將來ニ起ルナラバサウニ云フ時ニ於テ十分是ハ考フベキ、最モ必要ナル事柄デアラウト、斯ウニ云フコトニ信ジテ居リマスガ、今日ノ所デ唯ダ是バカリヲ、何ハ措キ單獨ニヤルト云フダケニ必要ナル事柄デテ居リマセヌ、ケレドモ是ハモウドウシテモ時ノ問題ト信ジテ居リマス

○成田委員 農務省獨立ハ、大體ニ於テ大臣モ御贊成下サッテ居ル譯デ、甚ダ此問題ノ爲ニ喜バシイ事ニ思ヒマス、續イテ一ツ御伺申上げテ置キタイノハ、近來小作爭議ガ各地方ニ非常ニ頻繁ニ起キテ居リマスカ、殊ニ此愛知縣、岐阜、滋賀縣ノ如キハ、非常ニ極點ニ達シテ居ルヤウデアリマス、唯ダ小作料ノ減額トカト云フヤウナ問題ニ非ズシテ、社會主義的ノ思想ニ立脚シテ、地主ノ存在ヲ認メナイトカト云フヤウナル、非常ナル共產主義的ノ行動ニ出テ、激シクナッテ居リマス、是ガ進ンデ行ケバ社會ノ秩序ヲ紊シ、農民ノ秩序ヲ紊スコトハ固ヨリノ話デアリマス、甚ダ國家ノ爲ニ寒心ニ堪ヘヌ次第アリマス、是等ニ付テハ既ニ十分ナル御取調ノ上デソレドノ防ぐ方法モ御講ジテナッテ居ラレルコト、思ヒマスガ、役所ナドテ御取調ニナッテ居ルヨリカ、吾々ガ民間デ聞イテ居ル方ダ、殊ニ激シキヤウニ思フノデアリマス、此紛糾ハ内容ニ於キマシテモ、或ハ學者ガ内部デ煽動シテ居ルトカ、或ハ軍人ガ煽動スルトカ云フヤウナ譯デ、尋常一樣ノ事デハナイヤウニ吾々ハ聞及シ、居ルノアリマス、是ハ急ギマスガ、又餘リニ急イデ、其習慣ヤ成行ヲ究メズシテ、段各府縣ニ昂マッテ來ルト云フヤウナル空氣ガアルノデアリマスカラ、ソンナ事ハ色々知事首メンレドモ、或ハ仲裁ニ入り、色々シマシテ、大分片付イテ居ルヤウナ事デアリマス、併シ此爭議ハ段々減ゾテ來ルカト云フト、ドウモ今ノ趨テハ段各府縣ニ昂マッテ來ルト云フヤウナル空氣ガアルノデアリマスカラシテ、何トシテモは其爭議ヲ避クル機關ヲ作リ、又方策ヲ設ケテ行クト云フコトノ必要ガ起ル、ソレハ一方デハ急ギマスガ、又餘リニ急イデ、其習慣ヤ成行ヲ究メズシテ、法ヲ定メルト云フト、ソレガ爲ニ又一面ニハ面倒ガ起シタリ、害ガ起ダリスルコトガ生ジマスノデ、餘程急グト共ニ慎重ニシナケレバナラヌ、餘程重イ事トシテ抜テ居ルノアリマス、政府ニ於キマシテハ、先づ大體地主ト小作人ノ間ノ苦情ハ、段々ニ根ガ強クナルヤウナコトガ起ル傾ガアルト、酷ク總テノ方法ヲ御講ジニナッテ居ラレルコト、ハ思ヒマスルガ、尙ホニ付キ、大ニ關係ノアル事デゴザイマスルカラシテ、ドウカ適

當ナル法ヲ拵ヘタイト思^クテ、折角苦心シテ居ル次第アリマス

○飯塚委員　此農會法改正ヲ見マスルト、從來ノ勅令ヲ
法律ニ直シタヤウナコトガ書イテアリマシテ、サウシテ新ニ出
來マシタノハ、費用ノ徵收法ヲ強制ニスルト云フコトナル
ヤウニ思ヒマス、而シテ今日農會ノ事業ハ、十分ニ發達シテ
居ルカ、或ハ振興シテ居ルカト云フト、殆ド農會ハ大體カラ
言ヒマスルト、名アッテ實ナキガ如ク、甚ダ不振ヲ極メテ居ル

ト思ヒマス、唯外此法律ニ改正ニ依テ、計リ從來ノ規則ヲ一勅令ヲ法律ニ直シタガ爲ニ、著シキ振興ヲ見ルトモハレナイ、政府當局者ハ、今日ノ農會ノ發達シナイ原因ガ何所ニ居ルカト云フコトニ付テ、御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス、私モ其點ニ付テ意見ガ違フカ知レマセヌガ、今日ノ農會ノ發達シナイ所以ハ、詰リ町村農會ノ自覺シナイコト、農會ノ一番必要十事トハ、町村農會ガ大ニ振興シナケレバナラヌ、町村農會ガ振興スルニ非ザレバ、到底其目的ヲ達スルコトガ出來ナイ、今日帝國農會・縣農會ト云フモノハ、ソレノ形ヲ備ヘテ、相當形式モ備ヘテ居リマスガ、町村農會ハ殆ド自覺シテ居ナイ、其原因ヲ調べテ、其原因ヲ除去スル方ニ向ハナケレバ、本當ノ改正デナイト考ヘマス、町村農會ノ自覺シナイト云フコトハ、知識ノ無イト云フコトモ、ソデアリマス、今一ツニハ自由意見ヲ發表スル機會ヲ得ナイト云フコトデアル、郡農會ナリ、縣農會ハ、町村農會ヲ指導スルト云フ方針デナクシテ、行政官ノ補助ニ過ギヌ、行政官ノ農業行政ノ参考トナルベキ機關ト云フヤウニナシテ居ルノガ、是ガ原因ダラウト思フ、ソレハ何故カト云フト、現在ノ農會ハ主ニ郡長ヲ以テ會長シテ居リマス、ソレハ何故カト云フト、其郡農會ガ補助ヲ貰フトカ何トカ云フヤウナ必要ガアル爲ニ、郡長ヲ會長トシテ、郡長ノ言フガ儘ニ從テ居ルカラ、更ニ農會ト云フモノ、意見ヲ發表スル自由ヲ得ナイト、又縣農會モ事實ニ於テ知事ヲ澤山會長トシテ居リマス、是ハ何故知事ヲ會長ニスルカト云フト、矢張縣カラ補助ヲ得タイト云フ所カドラ出テ居ル、爲ニ知事ノ言フ通リニ從フ、故ニ縣ノ農業行政ト云フモノニ向シテ、何等意見ヲ挾ムコトヲ差控ヘル感ガアルノデアリマス、詰リ農會ハ殆ド行政官ノ宣傳機關ニスル傾カアル、發達シナイ原因ハ實ニンコニ在ルト思ヒマス、若シ當局者ニ於テ其威力ガ有ルトスルナラバ、—無イナラ仕方ガアリマセヌガ、有ルトスレバ、斯ノ如キ郡農會以上ニハ、學識經驗アル者ヲ特別會員トシ、或ハ名譽會員トシテ置クコトニナシ、却テ郡トカ縣ノミニ特別會員トシテ、學識經驗町村農會ノ方ニ名譽會員ナリ、顧問ナリト云フモノヲ置イテ、ソレニ依テ何カノ時ニ自覺セシムル方法ヲ取ラナケレバナラヌノニ、却テ郡トカ縣ノミニ特別會員トシテ、學識經驗

アル者ヲ置クト云フコトハ、町村農會ヲ自覺セシムル途テアリマスガ、事實ハルマイトイ思フ、又會長ニ付テモ、其他トアリマスガ、事實ハ郡長或ハ知事ト云フ者ニナル、斯様者ヲ會長ニ置キマスナラバ、今日ノ通り矢張補助ヲ貴ヒタイトカ云フ爲ニ、知事ニ逆フコトガ出來ヌ、唯々諾々トシテ自分ノ意思ヲ發表スルコトガ出來ナイ、隨テ今日ヨリ以上ニ發達ヲ見ルコトハ出來ナイト思ヒマス、又今質問モアリマシタ通り、費用ガ強制執行ニ依テ取レル、費用ガ出來ルカラ、是デ事業ノ發達ガ出來ルト言ハレルカモ知レマセヌガ、實際ニ於テハ農會ノ費用ヲ強制執行ニ依テヤルト云フヤウナコトデハ、一度ハ出來マセウケレドモ、第二段ニ至テハ、事業ノ振興ハ、事實ニ於テ出來マスマイ、是等ハ宜シク其人ヲ得テ、其人ニ依テ居ルト思ヒマス、是ニ付テ農會法ト云フモノヲ是程マニ規則ノ改正ヲスルニ於テ、農會ノ場合或ハ知事ト云フ者ヲ戴カナケレバ、到底農會が自發的ニ仕事が出來ナイト云フ現状ノ狀況ヲ御認ノ上、斯クノ如ク規則ヲ定メラレタノデアリマスカ、其點ノ御答ヲ承リタイト思ヒマス

○佐久間委員 私ハ只今ノ飯塚サンノ意見ニ併セテ申上ゲタイノデス、私ハ午前ノ經過ハ存ジマセヌガ、先程ヨリ段々御話ノアリマシタ事項ニ付テ、私ノ常ニ感ジテ居ル事ト同感デアリマス、全體農會ト云フモノヲ組織セラレル目的ハ、町村農會ノ活動ニ在ルニアリマス、郡農會、縣農會、帝國農會ト云フヤウナモノガ主ナルモノデハナイ、ソレハ順序上要ルデアリマセウケレドモ、根本ハ町村農會デアリマス、所デ此町村農會ノ現狀ヲ大臣ハ如何ニ御覽ニナツテ居ルカ只今飯塚サンノ御説ニモアリマシタが、殆ド有名無實デアル若シ是ガ農會ヨリ報告シマス所ノ表トカ、統計トカ云フモノ之ニ依テ立案ヲセラレ、之ニ依テ御判断ニナルト、大ナル間違ガ生ズルト思ヒマス、由來此農業上ニ關スル統計程杜撰ノ統計ハ無イノデアリマス、而モ此町村農會ト云フモノハ、遺憾ナガラ本當ノ死物デアルカラ、此死物ヲ活シテ使フト云フニハ、大ナル實力ヲ持タセネバナラスト思ヒマス、然ルニ成田君ヨリ御話ガアリマシテ、十五万圓ノ補助ヲ五十万圓カ百万圓ニシタイト云フガ、是ハ私ハマダヽ大ナル希望ヲ持テ、一千万圓以上ニモシテ戴キタイト思ヒマス、詰リ此農會ニ對シテ、國カラ一人ノ技術員位ハ派遣シテヤルト云フ位ニ一ツヤッテ戴キマセヌト、是ハ到底活動ハ出來ヌト思ヒマス、假令會費ノ強制徵收法ヲ設ケマシテモ、今ノ飯塚君ノ御説ノ如ク、一回カ二回ハ強制徵收ヲシテモ、中々會費ハ納マラナイデ、却テ會ノ衰微ノ因ニナリマス、又町村長

カ之道ア強制シテ取ルトシテモ、之ヲ取ルト云フニトハ、田林長ニヘヤリ切レマスマイ、是マデノ町村費デスラ、公賣處分ヲシテ取ルト云フコトハ中々出來ヌ、理窟ノ上デハ出來ルトシテモ、之ヲ實際徵收スルノハ難カラウト思ヒマス、ソレデアリマスカラ、之ヲ根本的ニ活動ヲ爲サシムルニ付テハ、國庫カラ大ナル補助ヲ與ヘラレテ、一ツヤッテ戴カネバ、今日ノ町村ノ農會ハ發達シマセヌカラ、之ヲ能ク御考下サイマシテ相当ノ考案ヲ立テラレルヤウニ希望致シマス

○山本國務大臣 御答致シマス、何レ今ノ事ニ付テハ、次官ヨリモ詳シク申述ベルコト、思ヒマスガ、今度ノ此法律ヲ置キマスル大精神ニ於キマシテモ、詰リ此町村農會ハ自然ニ自治的努力ヲ以テ、サウシテ發達ヲ圖テ行キタイト云フニノデアリマス、御承知ノ通リニ是迄一體此農業ニ關シマシテハ、何事モ政府ノ干渉指圖ト云フヤウナ事ニ於テは進メテ來タノデアリマシテ、耕地整理ノ上ニ付テ、產業ニ付テ、養蠶ノ上ニ付テ、又米麥ノ品質改良ノ事ニ付テモ、總テノデアリマスカ、併シ矢張御話ノ如ク、免角政府ニ依ラヌモノハ無イ位テアリマス、ソレデ是迄ヤンテ居リマシテ段々ニ發達ヲシテ來マシテ、今日ハ色々見ルベキモノが起シテ、相當ニ發達ヲ來シテ居リマスカ、併シ矢張御話ノ如ク、免角政府ニ依ラテ仕事ヲスルヤウナ事ガ、是ハ習慣ト云ヒマスカ、或ハ又程度ガソコマテシカ發達シテ居ラヌト云ヒマスカ、ドウモ政府ニ依ル事ガ多イノデアリマス、ソレデアリマスル故ニ、ドウシテモ矢張產業ノ發達、農業ノ進涉ヲ圖ルニ付テハ、餘程町村自ラガ成ベク進シテ行クト云フコトノ途ヲ執ラナケレバナリマセヌ、今迄ハ一口ニ申シマスト、人ノ事ヲスルヤウニ心得テ居ル、縣ニ於テ技手ヲ置イテドウスル、或ハ郡ニ於テソレ～獎勵シテ來ルトシテモ、何カ御務デヤラナケレバナラヌト云フヤウナ事ニナラテ、ドウモ十分ニ行キ兼ネル、私法人トシテソレ～經費ヲ徵收シテ居リマシテモ、ドウモ免角收入ガ思フヤウニナラ行カナイ、ソレノミナラズ貧乏ナ農民ガ行カヌト云フノナラテ未ダ分リマスケレド、或ハ地主ナシテ相當ナ力ヲ持テ居ル人ガ、矢張出サヌト云フヤウナ事が中々アル、サウ云フヤウナ事デアリマシテ、先タツモノハ矢張經費デアリマス、所ガソレガ行カナイ、ソレノミナラズ貧乏ナ農民ガ行カヌト云フノナラテ效シテ行キマセスト、何時迄經シテモ、何デモ御役人ノ仕事ト云フヤウナ事デアリマシタガ、今度ハ四十有餘條ノ條項ヲ設ギテ御承知ノ通リニ農會法ト云フモガアテ、見タ所ガ僅カ五箇條ヤ六箇條デ以テ、アトハ勅令命令デササヤテ居ルト云フヤウナ事デアリマシタガ、今度ハ實ハイカヌ、ソニデ今度ヘチヤント、今マデハリマス、ソコデ是ハ私モ追ニ自治的ニ自身カラ働イテ、サウシテ自身カラ金ヲ納メテ、相互ニ進シテ行クト云フヤウニカコテ、甚ダ規則立タル仕事ヲスルヤウナコトヲ急勝ニナシテ居リマス、ソコデ是ハ私モ追ニ自治的ニ自身カラ働イテ、サウシテ自身カラ金ヲ納メテ、相互ニ進シテ行クト云フヤウニカコテ、效シテ行キマセスト、何時迄經シテモ、何デモ御役人ノ仕事ト

法律トシテ簡単ナルモノトシテ、ソレニ依テ一番大切ナ徵收法ヲ強制法ニ依テ行クト云フ事テ、サウシテ進ンデヤンタナラバ、必ズ見ルベキ發達が起テ來ルダラウト思フ、ソコマデ進メル時機ガ來タノデ、如何ニモ食料問題モ世ノ中ニヤカマシイ時ニナツテ居リマスシ、產業ト云フ事ニ付テモ、ヒドク力ヲ費サナケレバナラス時ニ於テ、矢張人ニノミ依頼シテ居ルマシテ今度ノ法律ガ出來マシテ、サウシテ強制徵收ヲシテ見タラバ、其邊ニ付テハ餘程見ルベキ變化ガ起テ來ルダラウト、私等ハ信ジテ居リマス

○飯塚委員 此知事ヲドウシテモ農會ノ會員トシナケレバナラヌト云コトハ、現在ノ知事郡長ト云フモノフ會員ニサレルト云フコトニ依テ、其自治ノ實ハ舉ラナイト思ヒマス、ケレドモ大自治ノ實ヲ舉ゲシムルニハ、矢張今日マデノ宿弊タル知事、或ハ郡長ト云フモノフ、會員ニスルト云フコトニ付テノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○山本國務大臣 ソレハ知事ヲ役員ニスルドウスルト云フコトハ、今日ノ法律ニハ何モ無イ、是ハモウ其時ニ斯ノ如キ技師ヲ雇フ、斯ノ如キ人ヲ會長ニシヤウト云フコトデアリマスレバ、矢張投票デ以テ行クヘキコトニナテ居リマスカラ、ソレデ只今マデノ如ク、此ノ農村ハヒドク散在シテ居リマシテ、ソレデ皆ナ代表者トスルコトハ出來ヌモノデスカラ、其間ニ總代表者ヲ構ヘテ、ソレノ委員ヲ設ケテ、ソレガ責任ヲ持ッテ、今度ハ農村カラ郡農會ニ出テ、又縣農會ニ行クト云フコトニ組織立ッテ行キサヘスレバ、是ハ餘程良イ事が出來ル、ソレダカラ帝國農會トカ、或ハ縣農會トカ、郡農會、市町村農會ト云フモノニ付テ、一番基礎ハドウスルカト云フトドウシテモ村農會ノ基礎ヲ置クヨリ外ナインデスカラ、矢張其基盤ニ依テ、ソレカラ進ンデ郡農會ナリ、縣農會ナリ、帝國農會ナリト云フモノフ、特ニ置イテ造ツタ所以デアリマシテ、ドウモ今御質問ノヤウニ、必ズ知事ヲ其縣農會ノ社長トカ、會長トカ云フモノニシナケレバナラヌコトハ何モ無イ、進シテ來レバ必ズソンナ事ハ無クナツテ來ルダラウト思ヒマス

○飯塚委員 今日ノ農會ノ振ハザル宿縁ガ、此農會ト云フモノニ十分ナル自治ヲ與ヘナイ、サウシテ今日從來ノ如ク、又本法ノ規定スル如ク、會員以外ノ者ニ會長ヲ選ブコトヲ得ルト云フ規定ハ、必ズヤ從來ノ如ク郡ニ於テハ郡長トカ、縣ニ於テハ府縣知事ト云フ者ガ會長ニナルアラウト思フ、斯ノ如ク致シマスレバ、今日ノ宿縁タル農會ノ弊害ヲ除去スルニ足ライト云フ御考デアルヤ否ヤト云フコトヲ、質問致シマシタノデス

○田中政府委員 一寸私カラ大臣ノ御答ヲ補テ置キマスガ、政府トシテハ、官吏ガ會長ニナルト云フコトヲ少シモ希望シテ居リマセヌノデ、午前中ニモ申上ゲタ通り、出來得ルト云フヤウナコトハイカスカラ、今日ハ最早自治的ニ法律ヲ設ケテ、サウシテ進メテ行クト云フ考ヲ實ハ持テ居ル、隨ヒマシテ今度ノ法律ガ出來マシテ、サウシテ強制徵收ヲシテ見タラバ、其邊ニ付テハ餘程見ルベキ變化ガ起テ來ルダラウト、私等ハ信ジテ居リマス

○飯塚委員 此知事ヲドウシテモ農會ノ會員トシナケレバナラヌト云コトハ、現在ノ知事郡長ト云フモノフ會員ニサレルト云フコトニ依テ、其自治ノ實ハ舉ラナイト思ヒマス、ケレドモ大自治ノ實ヲ舉ゲシムルニハ、矢張今日マデノ宿弊タル知事、或ハ郡長ト云フモノフ、會員ニスルト云フコトニ付テノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○山本國務大臣 ソレハ知事ヲ役員ニスルドウスルト云フコトハ、今日ノ法律ニハ何モ無イ、是ハモウ其時ニ斯ノ如キ技師ヲ雇フ、斯ノ如キ人ヲ會長ニシヤウト云フコトデアリマスレバ、矢張投票デ以テ行クヘキコトニナテ居リマスカラ、ソレデ只今マデノ如ク、此ノ農村ハヒドク散在シテ居リマシテ、ソレデ皆ナ代表者トスルコトハ出來ヌモノデスカラ、其間ニ總代表者ヲ構ヘテ、ソレノ委員ヲ設ケテ、ソレガ責任ヲ持ッテ、今度ハ農村カラ郡農會ニ出テ、又縣農會ニ行クト云フコトニ組織立ッテ行キサヘスレバ、是ハ餘程良イ事が出來ル、ソレダカラ帝國農會トカ、或ハ縣農會トカ、郡農會、市町村農會ト云フモノニ付テ、一番基礎ハドウスルカト云フトドウシテモ村農會ノ基礎ヲ置クヨリ外ナインデスカラ、矢張其基盤ニ依テ、ソレカラ進ンデ郡農會ナリ、縣農會ナリ、帝國農會ナリト云フモノフ、特ニ置イテ造ツタ所以デアリマシテ、ドウモ今御質問ノヤウニ、必ズ知事ヲ其縣農會ノ社長トカ、會長トカ云フモノニシナケレバナラヌコトハ何モ無イ、進シテ來レバ必ズソンナ事ハ無クナツテ來ルダラウト思ヒマス

○高田委員 一寸御尋致シマス、私ハ大臣ヲ煩ス必要ハ無イト思ヒタノデスカ、成田君ノ質問ニ付テ大臣ノ答辯ニ依テ起シタノデス成田君ハ大臣ノ答辯ヲ早呑込ヲシテ

○田中政府委員 一寸私カラ大臣ノ御答ヲ補テ置キマスガ、政府トシテハ、官吏ガ會長ニナルト云フコトヲ少シモ希望シテ居リマセヌノデ、午前中ニモ申上ゲタ通り、出來得ルト云フヤウナコトハイカスカラ、今日ハ最早自治的ニ法律ヲ設ケテ、サウシテ進メテ行クト云フ考ヲ實ハ持テ居ル、隨ヒマシテ今度ノ法律ガ出來マシテ、サウシテ強制徵收ヲシテ見タラバ、其邊ニ付テハ餘程見ルベキ變化ガ起テ來ルダラウト、私等ハ信ジテ居リマス

○飯塚委員 此知事ヲドウシテモ農會ノ會員トシナケレバナラヌト云コトハ、現在ノ知事郡長ト云フモノフ會員ニサレルト云フコトニ依テ、其自治ノ實ハ舉ラナイト思ヒマス、ケレドモ大自治ノ實ヲ舉ゲシムルニハ、矢張今日マデノ宿弊タル知事、或ハ郡長ト云フモノフ、會員ニスルト云フコトニ付テノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○山本國務大臣 ソレハ知事ヲ役員ニスルドウスルト云フコトハ、今日ノ法律ニハ何モ無イ、是ハモウ其時ニ斯ノ如キ技師ヲ雇フ、斯ノ如キ人ヲ會長ニシヤウト云フコトデアリマスレバ、矢張投票デ以テ行クヘキコトニナテ居リマスカラ、ソレデ只今マデノ如ク、此ノ農村ハヒドク散在シテ居リマシテ、ソレデ皆ナ代表者トスルコトハ出來ヌモノデスカラ、其間ニ總代表者ヲ構ヘテ、ソレノ委員ヲ設ケテ、ソレガ責任ヲ持ッテ、今度ハ農村カラ郡農會ニ出テ、又縣農會ニ行クト云フコトニ組織立ッテ行キサヘスレバ、是ハ餘程良イ事が出來ル、ソレダカラ帝國農會トカ、或ハ縣農會トカ、郡農會、市町村農會ト云フモノニ付テ、一番基礎ハドウスルカト云フトドウシテモ村農會ノ基礎ヲ置クヨリ外ナインデスカラ、矢張其基盤ニ依テ、ソレカラ進ンデ郡農會ナリ、縣農會ナリ、帝國農會ナリト云フモノフ、特ニ置イテ造ツタ所以デアリマシテ、ドウモ今御質問ノヤウニ、必ズ知事ヲ其縣農會ノ社長トカ、會長トカ云フモノニシナケレバナラヌコトハ何モ無イ、進シテ來レバ必ズソンナ事ハ無クナツテ來ルダラウト思ヒマス

○高田委員 一寸御尋致シマス、私ハ大臣ヲ煩ス必要ハ無イト思ヒタノデスカ、成田君ノ質問ニ付テ大臣ノ答辯ニ依テ起シタノデス成田君ハ大臣ノ答辯ヲ早呑込ヲシテ

○田中政府委員 一寸私カラ大臣ノ御答ヲ補テ置キマスガ、政府トシテハ、官吏ガ會長ニナルト云フコトヲ少シモ希望シテ居リマセヌノデ、午前中ニモ申上ゲタ通り、出來得ルト云フヤウナコトハイカスカラ、今日ハ最早自治的ニ法律ヲ設ケテ、サウシテ進メテ行クト云フ考ヲ實ハ持テ居ル、隨ヒマシテ今度ノ法律ガ出來マシテ、サウシテ強制徵收ヲシテ見タラバ、其邊ニ付テハ餘程見ルベキ變化ガ起テ來ルダラウト、私等ハ信ジテ居リマス

○飯塚委員 此知事ヲドウシテモ農會ノ會員トシナケレバナラヌト云コトハ、現在ノ知事郡長ト云フモノフ會員ニサレルト云フコトニ依テ、其自治ノ實ハ舉ラナイト思ヒマス、ケレドモ大自治ノ實ヲ舉ゲシムルニハ、矢張今日マデノ宿弊タル知事、或ハ郡長ト云フモノフ、會員ニスルト云フコトニ付テノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○山本國務大臣 ソレハ知事ヲ役員ニスルドウスルト云フコトハ、今日ノ法律ニハ何モ無イ、是ハモウ其時ニ斯ノ如キ技師ヲ雇フ、斯ノ如キ人ヲ會長ニシヤウト云フコトデアリマスレバ、矢張投票デ以テ行クヘキコトニナテ居リマスカラ、ソレデ只今マデノ如ク、此ノ農村ハヒドク散在シテ居リマシテ、ソレデ皆ナ代表者トスルコトハ出來ヌモノデスカラ、其間ニ總代表者ヲ構ヘテ、ソレノ委員ヲ設ケテ、ソレガ責任ヲ持ッテ、今度ハ農村カラ郡農會ニ出テ、又縣農會ニ行クト云フコトニ組織立ッテ行キサヘスレバ、是ハ餘程良イ事が出來ル、ソレダカラ帝國農會トカ、或ハ縣農會トカ、郡農會、市町村農會ト云フモノニ付テ、一番基礎ハドウスルカト云フトドウシテモ村農會ノ基礎ヲ置クヨリ外ナインデスカラ、矢張其基盤ニ依テ、ソレカラ進ンデ郡農會ナリ、縣農會ナリ、帝國農會ナリト云フモノフ、特ニ置イテ造ツタ所以デアリマシテ、ドウモ今御質問ノヤウニ、必ズ知事ヲ其縣農會ノ社長トカ、會長トカ云フモノニシナケレバナラヌコトハ何モ無イ、進シテ來レバ必ズソンナ事ハ無クナツテ來ルダラウト思ヒマス

○高田委員 一寸御尋致シマス、私ハ大臣ヲ煩ス必要ハ無イト思ヒタノデスカ、成田君ノ質問ニ付テ大臣ノ答辯ニ依テ起シタノデス成田君ハ大臣ノ答辯ヲ早呑込ヲシテ

○植場委員長 ソレデハ八田君

○八田委員 簡單ニ一寸伺^{シテ}置キタイ、大抵各位ノ御質問ニ依リマシテ漏ラス所ガナイヤウデアリマスカ、唯ダ舊農會法下新農會法ト異ナル點ニ對シテ、一寸伺^{シテ}置キタイ事ハ、郡農會、道府縣農會、帝國農會、此議員が從來ハ下級農會議員ヨリ、若クハ議員以外カラ出^テ居^{シタ}ノデアリマスガ、今回ハ一人ト限^{シテ}其一人ヲ役員ト餘リ範圍ヲ狭メマシタル譯ハ、如何ナル譯デアリマセウカ、一寸之ヲ伺^{シテ}置キタイ、其ノイ、舊法ト新法トノ變^シテ居ル點^{シテ}一ツ伺^{シテ}置キタイ、其次ハ帝國農會ニ諸問シテ來タ際ニ、帝國農會カラシテ、會費ニ對シマシテ答申ヲ致シタ苦デアリマス、即チ一名ニ付テ五十錢ト云フヤウナ、大分議論ガアシタノデアリマスガ、サウ云フ點ニ對シマシテ、此新法ニ會費ノ點ニ關シマシテハ何等明記サレテ居ラヌヤウデアリマス、是ハ如何ナル譯デアリマスカ、之ヲ伺^{シテ}置キタイ、此二點デアリマスガ、ソレニ關聯シテ一寸御聽キシテ置キタイ事ハ、市農會ト云フモノハ全國ニ於テ五十アル、其市農會ノ代表者ガ、郡農會ノ代表者ト同ジク縣農會ニ參與スルコトノ出來ルト云フコトハ、市農會ニ對シテ餘リ特權ヲ與ヘ過ギテ居ラヌカト私ハ考ヘル市農會ノ會員ト云フモノハ極僅少ナモノデアラウト思フ、一村ノ農會程ノ會員モ無イヤウナ市農會ガ、縣農會ニ參與シテ議員ヲ出ス^テ云フコトハ、餘リニ權利ヲ與ヘ過ギルデナイト思フ、之ニ對シテ當局ハ、何等カ考慮ヲ拂ハレタコトガアルカドウカト云フコトヲ伺ヒタイ、其次ニハ今モ大問題ニナシテ居リマス補助費ノ問題、町村農會ノ振ハザル原因ハ、矢張補助費ノ點ニ基因シテ居ルト思ヒマシ、又一面ニ於テ、會費徵收ノ點モ大問題デアリマスガ、農會ナルモノハ、近來下シテモ農業者ヲ本位トスルモノガ少ナクナリ、村ニ色ニナ工業者ガ集マリ、商業者モ大分入^テ來テ、村ガ非常ニ複雜ニナテ來マシタカラ、ドウシテモ農會法ヲ設定シテ、力強キ徵收權ヲ與ヘテ行カナケレバ、發展ヲ期スルコトガ出來ナイノデアリマス、ソレデ此町村ニ於キマシテ一面ニ於テ勸業費トシテ、サウシテ矢張上級ニ居ル官廳カラ、補助費ヲ貰フコトガ出来ルヤウニナシテ居ル、又農會ガ上級農會カラ、同ジヤウニ補助費ヲ貰フコトガ出來ル、何方へ寄^シテモ貰ヘルコトニナシテ居リマスガ、其率ノ上カラ考ヘマスルト、此新農會法ガ出来マシタカラ、從來ノ勸業費ニ投ジテ居^{シタ}費目ヲ一變シテ、皆ナ農會ノ方面移シテ、商工業ノ方面ニ關スル勸業費ダケガ別ニナシテ、町村、勸業費トナシテ殘ルコトニナシテ來マシタカラバ、當然農會ノ補助費上云フモノガ、増額シテ來ナケレバナラヌ思フ、十五万圓ノ計上ハ確ニ足リナ、物價ノ騰^シタ點カラ申シマシテモ、勿論デアリマス、農會法ガ改正ニナルト同時ニ各町村農會ノ事業ト云フモノハ非常ニ殖エテ來マス

カラ、補助費ハ之ヲ増額シナケレバナラヌ、是ハ農會法ガ通

過スルト同時ニ農商務省ガ努力メナケレバナラヌ事ダラウト

信ズル、サウ云フ點ニ付キマシテ、勸業費ニ對シテ補助シテ居ル補助金ト、農會ニ對スル補助費トノ分布ヲ一寸承^シテ、融通シ得ル範圍ヲ御聽シタイ思ヒマス
○石黒政府委員 只今ノ御質問ノ第一ハ、議員ノ選出範圍ヲ役員ニ限^シタノハ、ドウ云フ譯デアルカト云フ質問デアリヤウニ思ヒマス、是ハ從來ニ於キマシテモ、矢張下級農會ノ役員ノ中カラ、上級農會ノ議員ヲ出スコトニ規定シテアリマシタ、唯タ之ヲ選出スルコト能ハザル場合ニハ、役員以外カラ出シテモ宜シト云フ但書ガ加ハシテ居^{シタ}ノデアリマス、新法案ニ於キマシテハ、其但書ヲ取去リマシタダケデアリマシテ、役員カラ選ンデ居リマス、原則ヲ採リマシタコトハ何等違ガナインデアリマス、何故ニ但書ヲ取^シタコト云フト、從來下級農會ノ役員以外カラ選バレタ所ノ議員ガ、上ノ農會ノ總會ニ於テ色々議決ヲ致シマシタコトノ實行上、又聯絡ヲ取ルノニ甚ダ遺憾ナ點ガ少ナクナカタ、ドウシテモ上級農會ノ議員トシテ、其議決ヲ實行スル上ニ於テ聯絡ヲ取ル役目ヲ勤メル人ハ、其下級農會ノ役員トシテ、實際ニ事業ノ施行ニ關與シテ居ル人デナケレバ、工合ガ好ク行カナイト云フ實際上ノ經驗ヲ得テ居ル、故ニ此但書ハ取^シタ方ガ宜カラウト云フノデ、取りマシタノデアリマス、而シテ一方ニ於テ役員ノ一ツデアル評議員ノ數ヲ適當ニ致シマシタナラバ、此制限ヲ取リマシタ所デ、實際選出ノ上ニ於テ不便ヲ感スルコトハ無カラウト思ヒマス、ソレカラ經費ノ事ニ關シテ、何等カ制限ヲ設ケルト云フヤウナ點ニ付テ考ヘタカドウカト云フ御話デアリマス、是ハ考ヘテ居リマス、唯ダソレヲ法律ノ規定トシテ設ケルコトハ、必要ガ無イヤウニ思ヒマスノデ、法律ニ現シテ居リマセヌノデアリマス、是ハ帝國農會ニ諸問シタ際ニモ、矢張此點ニ關シテ法律ニ之ヲ規定スルコトハ、却テ不都合ヲ生ジハセヌカト云フ意見ガ答申ニアシタヤウニ考ヘテ云フナラバ、此邊デ止メタイト思ヒマスガ如何デセウ
○齊藤委員 マダ命令事項等ニ付テモ見テ居リマセヌカ
○高田委員 私ハマダ終リマセヌ、農商務大臣ニ對シテダケ終^{シタ}ノデス
○植場委員長 一寸御相談致シマスガ、今日質問終了スルカドウカト云フコトデスガ、質問ヲ終了スルナラバ、モウ少シ時間ノ御辛抱ヲ願ヒマス、今日殘シテ次ノ日ニヤラウト云フナラバ、此邊デ止メタイト思ヒマスガ如何デセウ
○植場委員長 ドウデセウカ御贊成ガアリマスカ、通告ハ是デ終^{シタ}ノデアリマスガ

ハ町村ノ勸業費ガ何割何分か商工方面ニ行キ、何割何分ガ農業方面ニ行^シテ居ルカト云フコトニ付テハ、今材料ヲ持^テ居リマセヌカラ、申上ダラレマセヌガ、將來町村農會ノ仕事が發達シテ行^シバ或ハ所ニ依リマシテハ、此方面ノ勸業費ヲ以テヤシテ行ク、斯^シタ云フ事が進ンデ参リマシタナラバ

農會ノ方ガ段々自治的ニ仕事ヲシテ行ク、ソレヲ自己ノ會費ヲ以テヤシテ行クコトモアラウカト考ヘラレマスガ、一方又リマシタ、唯タ之ヲ選出スルコト能ハザル場合ニハ、役員以外カラ出シテモ宜シト云フ但書ガ加ハシテ居^{シタ}ノデアリマス、新法案ニ於キマシテハ、其但書ヲ取去リマシタダケデアリマシテ、役員カラ選ンデ居リマス、原則ヲ採リマシタコトハ何等違ガナインデアリマス、何故ニ但書ヲ取^シタコト云フト、從來下級農會ノ役員以外カラ選バレタ所ノ議員ガ、上ノ農會ノ總會ニ於テ色々議決ヲ致シマシタコトノ實行上、又聯絡ヲ取ルノニ甚ダ遺憾ナ點ガ少ナクナカタ、ドウシテモ上級農會ノ議員トシテ、其議決ヲ實行スル上ニ於テ聯絡ヲ取ル役目ヲ勤メル人ハ、其下級農會ノ役員トシテ、實際ニ事業ノ施行ニ關與シテ居ル人デナケレバ、工合ガ好ク行カナイト云フ實際上ノ經驗ヲ得テ居ル、故ニ此但書ハ取^シタ方ガ宜カラウト云フノデ、取りマシタノデアリマス、而シテ一方ニ於テ役員ノ一ツデアル評議員ノ數ヲ適當ニ致シマシタナラバ、此制限ヲ取リマシタ所デ、實際選出ノ上ニ於テ不便ヲ感スルコトハ無カラウト思ヒマス、ソレカラ經費ノ事ニ關シテ、何等カ制限ヲ設ケルト云フヤウナ點ニ付テ考ヘタカドウカト云フ御話デアリマス、是ハ考ヘテ居リマス、唯ダソレヲ法律ノ規定トシテ設ケルコトハ、必要ガ無イヤウニ思ヒマスノデ、法律ニ現シテ居リマセヌノデアリマス、是ハ帝國農會ニ諸問シタ際ニモ、矢張此點ニ關シテ法律ニ之ヲ規定スルコトハ、却テ不都合ヲ生ジハセヌカト云フ意見ガ答申ニアシタヤウニ考ヘテ云フナラバ、此邊デ止メタイト思ヒマスガ如何デセウ
○植場委員長 ノレデハ今日ハ是デ散會ヲ致シマス、次會ハ公報ヲ以テ申上げマス

午後四時十二分散會

大正十一年二月二十四日印刷

大正十一年二月二十五日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局